

2027年度（令和9年度） 入学試験日程

【博士課程】

入試区分	試験日	出願期間	合格発表	手続期限
一般選抜	2月20日（土）	1月25日（月）～2月10日（水）	3月2日（火）	3月16日（火）
社会人選抜				

【修士課程】

社会福祉学専攻

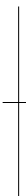
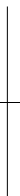
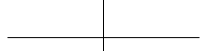
入試区分	試験日	出願期間	合格発表	手続期限
特別選抜（学内）Ⅰ期	10月31日（土）	9月28日（月）～10月22日（木）	11月10日（火）	11月27日（金）
特別選抜（学内）Ⅱ期	2月20日（土）	1月25日（月）～2月10日（水）	3月2日（火）	3月16日（火）
一般選抜Ⅰ期	12月6日（日）	11月11日（水）～11月26日（木）	12月15日（火）	1月8日（金）
一般選抜Ⅱ期	2月6日（土）	1月4日（月）～1月28日（木）	2月16日（火）	2月26日（金）
社会人Ⅰ期	12月6日（日）	11月11日（水）～11月26日（木）	12月15日（火）	1月8日（金）
社会人Ⅱ期	2月20日（土）	1月25日（月）～2月10日（水）	3月2日（火）	3月16日（火）

福祉心理学専攻 福祉心理学分野

入試区分	試験日	出願期間	合格発表	手続期限
特別選抜（学内）Ⅰ期	9月1日（火）	7月31日（金）～8月20日（木）	9月8日（火）	9月29日（火）
特別選抜（学内）Ⅱ期	2月20日（土）	1月25日（月）～2月10日（水）	3月2日（火）	3月16日（火）
一般選抜Ⅰ期	10月31日（土）	9月28日（月）～10月22日（木）	11月10日（火）	11月27日（金）
一般選抜Ⅱ期	2月6日（土）	1月4日（月）～1月28日（木）	2月16日（火）	2月26日（金）
社会人Ⅰ期	12月6日（日）	11月11日（水）～11月26日（木）	12月15日（火）	1月8日（金）
社会人Ⅱ期	2月20日（土）	1月25日（月）～2月10日（水）	3月2日（火）	3月16日（火）

福祉心理学専攻 臨床心理学分野

入試区分	試験日	出願期間	合格発表	手続期限
特別選抜（学内）Ⅰ期	9月1日（火）	7月31日（金）～8月20日（木）	9月8日（火）	9月29日（火）
一般選抜Ⅰ期	10月31日（土）	9月28日（月）～10月22日（木）	11月10日（火）	11月27日（金）
一般選抜Ⅱ期	2月6日（土）	1月4日（月）～1月28日（木）	2月16日（火）	2月26日（金）



目 次

入学試験要項

I	総合福祉学研究科修士課程（一般選抜）	1
II	総合福祉学研究科修士課程（社会人選抜）	5
III	総合福祉学研究科修士課程（特別選抜（学内））	9
IV	総合福祉学研究科博士課程（一般選抜）	13
V	総合福祉学研究科博士課程（社会人選抜）	17
VI	出願書類提出注意事項一覧〔修士課程〕	21
VII	出願書類提出注意事項一覧〔博士課程〕	23
VIII	個別入学資格審査について	25
IX	東北福祉大学大学院のポリシー （総合福祉学研究科 社会福祉学専攻・福祉心理学専攻）	27
X	課程修了要件	34
XI	学 位	34
XII	開設授業科目一覧	38
XIII	長期履修学生規程	42

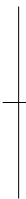
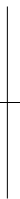
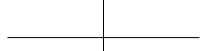
入学試験過去問題

修士課程	社会福祉学専攻
修士課程	福祉心理学専攻
博士課程	社会福祉学専攻

出願書類

入学志願票
志望理由書
研究計画書
職務経歴書（該当者のみ）
受験票・写真票
住 所 票
入学受験料払込用紙

大学案内図



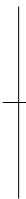
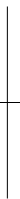
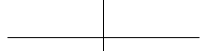
2027年度

東北福祉大学大学院
入学試験要項
〈一般選抜〉

総合福祉学研究科
(修士課程)

社会福祉学専攻

福祉心理学専攻



I 総合福祉学研究科修士課程（一般選抜）**1 募集人員等**

専攻名	研究・分野	入学定員	募集人員		修業年限
			I期	II期	
社会福祉学専攻	社会福祉学	10名	2名	2名	2年
福祉心理学専攻	福祉心理学分野	10名	2名	2名	2年
	臨床心理学分野	10名	5名	2名	2年

2 出願資格

- (1) 大学を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者、または2027年3月学士の学位を授与される見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示5号）。
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
- (9) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者（入学時）。

【注1】 外国の国籍を有する者は、日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験し、「日本語」の成績が200点以上であるか、もしくは日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験を受験し、N2（旧2級）以上に合格している必要があります。

【注2】 出願資格(8)~(9)によって出願しようとする者は、出願資格審査を行うので、事前に教務部・大学院事務室へ照会してください。

3 出願書類

- (1) 入学志願票（本学所定用紙）
- (2) 卒業（見込）証明書
- (3) 単位取得成績証明書
- (4) 学士の学位授与（見込）証明書〈出願資格(2)に該当する者〉
- (5) 「在留カード」の両面写し〈外国籍の場合〉
- (6) 卒業論文（写）〈作成してない場合は提出不要〉
- (7) 志望理由書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P21を参照のこと。
志望理由書は、以下の項目を基本として自由に作成してください。
 - ① 志望動機
 - ② 将来の進路志望
 - ③ 入学後の目標と抱負
- (8) 研究計画書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P21を参照のこと。
研究計画書は、以下の項目を基本として作成してください。
 - ① 研究テーマ
 - ② 研究目的
 - ③ 研究構想・計画（研究方法・手順およびどこまで研究を進めるのかを含める）
- (9) TOEFLまたはTOEICのスコア〈試験科目（外国語（英語））の免除を希望する者〉
- (10) 住所票（本学所定用紙）
- (11) 振込受付証明書（本学所定用紙）

総合福祉学研究科（修士課程）〈一般選抜〉

4 出願手続

出願書類と入学受験料30,000円を出願期間中に払込取扱票にて納入してください。（本学卒業生等の入学受験料は15,000円）

5 選抜方法

選抜方法は、筆記試験（専門科目・英語）、口述試験および書類審査により行う。

なお、TOEFL スコアが iBT70点、PBT523点、TOEIC650点以上のスコア原本を事前提出した受験者については、外国語（英語）の試験を免除します。（詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください。）

※英語は英和辞書のみ持込み可（電子辞書は不可）

6 試験科目および試験時間

研究科・専攻	試験時間	科目
総合福祉学研究科 社会福祉学専攻	9時15分～	入室・説明
	9時30分～11時	社会福祉学・社会福祉関連科目
	11時30分～12時30分	英語
	12時30分～13時30分	昼食・休憩
	13時30分～	口述試験

研究科・専攻・分野	試験時間	科目
総合福祉学研究科 福祉心理学専攻 〔福祉心理学分野〕 〔臨床心理学分野〕	9時15分～	入室・説明
	9時30分～11時	心理学・心理関連科目
	11時30分～12時30分	英語
	12時30分～13時30分	昼食・休憩
	13時30分～	口述試験

【受験上の注意事項】

- 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- 関連科目、英語、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。（ただし、英語の試験を免除された者は、関連科目と口述試験を対象とします。）
- 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側に置いてください。また試験監督者の請求があった場合は、提示してください。
- 英語の試験時は、**英和辞書のみ持込み可**ですが、**電子辞書の持込みは不可**とします。
- 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室へ連絡ください。

7 試験会場

「東北福祉大学国見キャンパス」

仙台市青葉区国見 1-8-1

TEL 022-233-3111(代) ダイヤルイン 022-717-3315（教務課）

8 出願上の注意事項

- 出願書類はすべて郵送してください（出願書類提出用封筒にて郵送）。郵便事情を考慮しそれぞれの出願期間内に必着するよう早めに送付してください（**窓口への持参は不可とします**）。
- 出願書類に記載する氏名・生年月日は、住民票または在留カードの記載どおりに記入してください。
- 入学志願票に**必ず署名捺印**をしてください。
なお、外国籍を有する者で入学後も通称名の使用を希望する場合は、住民票の通称名を記入してください。

総合福祉学研究科（修士課程）〈一般選抜〉

- (4) 出願書類提出後の志望研究科専攻・研究コース・研究分野の変更は原則認めません。
- (5) 一旦受理した書類・入学受験料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- (6) 受験する際に特別の配慮を必要とする場合は、出願書類提出前に必ず教務部・大学院事務室に問い合わせください。
- (7) 願書提出後の照会・連絡は、氏名・志望研究科専攻・研究コース・研究分野名および受験番号を明記し、返信用封筒または葉書（宛名を明記、切手を貼付すること）を同封の上、教務部・大学院事務室へ照会ください。

9 試験日および出願期間日程等

別紙「2027年度（令和9年度）入学試験日程」をご確認ください。

〔注意事項〕

※ 可否に関する電話等の問い合わせには一切応じません。また、掲示による発表もありません。

10 学 費

- (1) 合格者は所定の入学手続締切日までに、振込用紙を使用し所定の口座「東北福祉大学」へ振込み、必要書類を郵送してください。
- (2) 締切日までに入学手続を完了しない場合は入学不可となります。締切日当日の消印および受領物は有効とします。 (2027年度用)

	本学卒業生等			本学卒業生等以外からの入学者				
	社会福祉学専攻	福祉心理学専攻		社会福祉学専攻	福祉心理学専攻			
		福祉心理学分野	臨床心理学分野		福祉心理学分野	臨床心理学分野		
※ 入学申込金（入学金）				100,000円	100,000円	100,000円		
授 業 料	478,000円	478,000円	478,000円	478,000円	478,000円	478,000円		
施 設 設 備 資 金	58,000円	58,000円	58,000円	117,500円	117,500円	117,500円		
実験・実習・研究経費			35,000円			35,000円		
厚 生 費	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円		
後 援 会 費	24,200円	24,200円	24,200円	24,200円	24,200円	24,200円		
納入方法	全 納 方 式	580,200円	580,200円	615,200円	739,700円	739,700円	774,700円	
	分 納 方 式	入学時	341,200円	341,200円	376,200円	500,700円	500,700円	535,700円
		9 月	239,000円	239,000円	239,000円	239,000円	239,000円	239,000円

※ 入学申込金は入学許可証が発行された時点で入学金として振替えます。

- (注) ① 上記以外に実習を行う場合などは実習費を別途徴収します。
- ② 諸納金は「全納方式」もしくは「分納方式」のどちらかを選択し、納入します。
- 【全納方式】
諸納金一括納入
- 【分納方式】
諸納金の内後期授業料を除いた全額を納入
後期授業料は2027年9月末日まで納入
- ③ 学費スライド制の適用について、次年度以降はスライド制を適用により改訂します。
- ④ 実験・実習・研究経費は福祉心理学専攻臨床心理学分野のみ納入になります。

【入学辞退について】

合格者で入学手続を完了した者が、止むを得ない事情で入学を辞退する場合は、本学教務部・大学院事務室へ連絡のうえ、2027年3月31日(水)16時00分まで入学辞退届（本学所定用紙）を提出した場合に限り、入学申込金（入学金）を除いたその他の諸納金を返還します。

総合福祉学研究所（修士課程）〈一般選抜〉

なお、入学辞退届用紙は教務部・大学院事務室宛に請求し、提出は教務部・大学院事務室へ持参または速達便で郵送してください。郵送の場合は締切日必着とします。

※本学卒業生等とは、以下の方をいいます。

- ①本学学部を卒業後、直ちに本学大学院に進学する方
- ②本学学部または大学院を過去に卒業または修了した方
- ③本学で現に雇用されている常勤の教職員
- ④本学の関連法人（社会福祉法人東北福祉会および医療法人社団東北福祉会）の職員であり、関連法人からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑤本学学生の実習受け入れ等に協力することについて本学との間で協定を締結した施設や団体の職員であり、当該施設等からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑥現に福祉や医療等の現場で仕事に携わっており、キャリア形成のため本学大学院の科目等履修生となり、スキルアップ講座または履修証明プログラムに参加した方

11 取得できる資格について

福祉心理学専攻臨床心理学分野では、臨床心理士受験資格に加えて、公認心理師受験資格を取得することができます。それぞれの資格については、【参考リンク】をご覧ください。

ただし、公認心理師受験資格取得をめざすためには、大学院入学前に学部段階で所定の科目を修めて卒業していることが必要です。

なお、所定の科目を履修したか否かについては、ご自身が、現在在学中の学部または卒業した学部にご確認ください。

【参考リンク】

- ・一般社団法人 日本臨床心理士会「臨床心理士とは」
www.jsccp.jp/person/
- ・公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士とは」
fjcbcp.or.jp/about/
- ・厚生労働省「公認心理師」
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116049.html>

12 大学院所在地（問い合わせ先）

〒989-3201

仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1

T E L 022-727-2288 F A X 022-728-6420

E-mail: graduate@tfu.ac.jp

<http://www.tfu.ac.jp/>

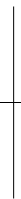
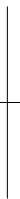
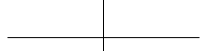
2027年度

東北福祉大学大学院
入学試験要項
〈社会人選抜〉

総合福祉学研究科
(修士課程)

社会福祉学専攻

福祉心理学専攻
(福祉心理学分野)



Ⅱ 総合福祉学研究科修士課程（社会人選抜）

1 募集人員等

専攻名	研究・分野	入学定員	募集人員		修業年限
			I期	II期	
社会福祉学専攻	社会福祉学	10名	1名	1名	2年
福祉心理学専攻	福祉心理学分野	10名	1名	1名	2年

2 出願資格

社会人入学試験に出願できる者は、原則として3年以上の社会的実務経験を有する者（入学時）で、下記の(1)～(10)のいずれかに該当する者とします。

また、主婦の場合は職業を有していなくとも差し支えありません。

- (1) 大学を卒業した者。
- (2) 本学学部にて社会人特別選抜で入学し卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。
- (3) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者、または2027年3月学士の学位を授与される見込みの者。
- (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者。
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。または2027年3月までに修了見込みの者。
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第5号）。
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者（入学時）。

【注1】 外国の国籍を有する者は、日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験し、「日本語」の成績が200点以上であるか、もしくは日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験を受験し、N2（旧2級）以上に合格している必要があります。

【注2】 社会人選抜入学試験に出願予定の者で、出願資格(9)～(10)によって出願しようとする者は、出願資格審査を行うので、事前に教務部・大学院事務室へ照会してください。

【注3】 社会的実務経験とは、企業・官公庁等における勤務（臨時雇用でも継続的なものであればよい）のほかに、家事・家業に継続して従事したことも含む。

3 出願書類

- (1) 入学志願票（本学所定用紙）
- (2) 職務経歴書（本学所定用紙）
- (3) 卒業（見込）証明書
- (4) 単位取得成績証明書
- (5) 学士の学位授与（見込）証明書〈出願資格の(3)に該当する者〉
- (6) 「在留カード」の両面写し（外国籍の場合）
- (7) 卒業論文（写）〈作成していない場合は提出不要〉
- (8) 志望理由書〈2,000字程度〉

※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P21を参照のこと。

志望理由書は、以下の項目を基本として自由に作成してください。

- ① 志望動機

総合福祉学研究科（修士課程）〈社会人選抜〉

- ② 将来の進路志望
- ③ 入学後の目標と抱負
- (9) 研究計画書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P21を参照のこと。
研究計画書は、以下の項目を基本として作成してください。
 - ① 研究テーマ
 - ② 研究目的
 - ③ 研究構想・計画（研究方法・手順およびどこまで研究を進めるのかを含める）
- (10) 住所票（本学所定用紙）
- (11) 振込受付証明書（本学所定用紙）

4 出願手続

出願書類と入学受験料30,000円を出願期間中に払込取扱票にて納入してください。（本学卒業生等の入学受験料は15,000円）

5 選抜方法

選抜方法は、小論文、口述試験および書類審査により行う。

6 試験科目および試験時間

研究科・専攻・分野	試験時間	科目
総合福祉学研究科 ・社会福祉学専攻 ・福祉心理学専攻 (福祉心理学分野)	9時15分～	入室・説明
	9時30分～10時30分	小論文
	11時00分～	口述試験

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 小論文、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側においてください。また試験監督者の請求があった場合は提示してください。
- (6) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (7) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (8) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (9) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室へ連絡ください。

7 試験会場

「東北福祉大学国見キャンパス」

仙台市青葉区国見 1-8-1

TEL 022-233-3111(代) ダイヤルイン 022-717-3315 (教務課)

8 出願上の注意事項

- (1) 出願書類はすべて郵送してください（出願書類提出用封筒にて郵送）。郵便事情を考慮しそれぞれの出願期間内に必着するよう早めに送付してください（**窓口への持参は不可とします**）。
- (2) 出願書類に記載する氏名・生年月日は、住民票または在留カードの記載どおりに記入してください。
なお、外国籍を有する者で入学後も通称名の使用を希望する場合は、住民票の通称名を記入してください。
- (3) 入学志願票に**必ず署名捺印**をしてください。
- (4) 出願書類提出後の志望研究科専攻・研究コース・研究分野の変更は原則認めません。
- (5) 一旦受理した書類・入学受験料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

総合福祉学研究科（修士課程）〈社会人選抜〉

- (6) 受験する際に特別の配慮を必要とする場合は、出願書類提出前に必ず教務部・大学院事務室に問い合わせください。
- (7) 願書提出後の照会・連絡は、氏名・志望研究科専攻名・研究コース・研究分野名および受験番号を明記し、返信用封筒または葉書（宛名を明記し、切手を貼付すること）を同封の上、教務部・大学院事務室へ照会ください。

9 試験日および出願期間日程等

別紙「2027年度（令和9年度）入学試験日程」をご確認ください。

〔注意事項〕

- ※1 I期・II期入試は両専攻行います。
- ※2 可否に関する電話等の問い合わせには一切応じません。また、掲示による発表もありません。

10 学 費

- (1) 合格者は所定の入学手続締切日までに、振込用紙を使用し所定の口座「東北福祉大学」へ振込み、必要書類を郵送してください。
- (2) 締切日までに入学手続を完了しない場合は入学不可となります。締切日当日の消印および受領物は有効とします。(2027年度用)

	本学卒業生等		本学卒業生等以外からの入学者	
	社会福祉学専攻	福祉心理学専攻 福祉心理学分野	社会福祉学専攻	福祉心理学専攻 福祉心理学分野
※入学申込金（入学金）			100,000円	
授 業 料	478,000円		478,000円	
施 設 設 備 資 金	58,000円		117,500円	
厚 生 費	20,000円		20,000円	
後 援 会 費	24,200円		24,200円	
納入方法	全納方式	580,200円	739,700円	
	分納方式	入学時	500,700円	
		9月	239,000円	

- ※ 入学申込金は入学許可証が発行された時点で入学金として振替えます。
- (注) ① 前頁表以外に実習を行う場合などは実習費を別途徴収します。
- ② 諸納金は「全納方式」もしくは「分納方式」のどちらかを選択し、納入します。
- 「全納方式」
諸納金一括納入
- 「分納方式」
諸納金の内後期授業料を除いた全額を納入
後期授業料は2027年9月末日まで納入
- ③ 学費スライド制の適用について、次年度以降はスライド制を適用により改訂します。

【入学辞退について】

合格者で入学手続を完了した者が、止むを得ない事情で入学を辞退する場合は、本学教務部・大学院事務室へ連絡のうえ、2027年3月31日(水)16時00分まで入学辞退届（本学所定用紙）を提出した場合に限り、入学申込金（入学金）を除いたその他の諸納金を返還します。

なお、入学辞退届用紙は教務部・大学院事務室宛に請求し、提出は教務部・大学院事務室へ

総合福祉学研究科（修士課程）〈社会人選抜〉

持参または速達便で郵送してください。郵送の場合は締切日必着とします。

※本学卒業生等とは、以下の方をいいます。

- ①本学学部を卒業後、直ちに本学大学院に進学する方
- ②本学学部または大学院を過去に卒業または修了した方
- ③本学で現に雇用されている常勤の教職員
- ④本学の関連法人（社会福祉法人東北福祉会および医療法人社団東北福祉会）の職員であり、関連法人からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑤本学学生の実習受け入れ等に協力することについて本学との間で協定を締結した施設や団体の職員であり、当該施設等からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑥現に福祉や医療等の現場で仕事に携わっており、キャリア形成のため本学大学院の科目等履修生となり、スキルアップ講座または履修証明プログラムに参加した方

大学院所在地（問い合わせ先）

〒989-3201

仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1

T E L 022-727-2288 F A X 022-728-6420

E-mail:graduate@tfu.ac.jp

<http://www.tfu.ac.jp/>

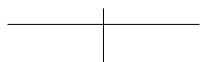
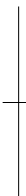
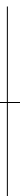
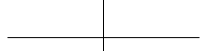
2027年度

東北福祉大学大学院
入学試験要項
〈特別選抜（学内）〉

総合福祉学研究科
（修士課程）

社会福祉学専攻

福祉心理学専攻



Ⅲ 総合福祉学研究所修士課程（特別選抜（学内））

1 募集人員等

専攻名	研究・分野	入学定員	募集人員		修業年限
			I期	II期	
社会福祉学専攻	社会福祉学	10名	2名	2名	2年
福祉心理学専攻	福祉心理学分野	10名	2名	2名	2年
	臨床心理学分野	10名	3名		2年

2 出願資格

- (1) 東北福祉大学の学部4年次に在学し、2027年3月卒業見込みの者かつ本学を第1志望とする者で、以下の条件を満たしている者。
- ①学部3年次までに卒業に必要な修得科目数のうち、100単位以上を修得し、かつ、卒業要件総修得科目のうち「秀」「優」評価が $\frac{1}{2}$ 以上の者。

3 出願書類

- (1) 入学志願票（本学指定用紙）
- (2) 卒業見込証明書
- (3) 単位取得成績証明書（3年次までの取得単位が記載されているもの）
※編・学士入学している者は、編・学士入学前の成績証明書1通を提出してください。
- (4) 「在留カード」の両面写し〈外国籍の場合〉
- (5) 卒業論文の素案要旨（400字詰め原稿用紙換算で10枚程度）
〈作成しない場合は提出不要〉
- (6) 志望理由書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P21を参照のこと。
志望理由書は、以下の項目を基本として作成してください。
- ① 志望動機
 - ② 将来の進路志望
 - ③ 入学後の目標と抱負
- (7) 研究計画書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P21を参照のこと。
研究計画書は、以下の項目を基本として作成してください。
- ① 研究テーマ
 - ② 研究目的
 - ③ 研究構想・計画（研究方法・手順およびどこまで研究を進めるのかを含める）
- (8) 住所票（本学指定用紙）
- (9) 振込受付証明書（本学指定用紙）

4 出願手続

出願書類と入学受験料15,000円を出願期間中に払込取扱票にて納入してください。

5 選抜方法

選抜方法は小論文、口述試験および書類審査により行う。

総合福祉学研究科（修士課程）〈特別選抜（学内）〉

6 試験科目および試験時間

研究科・専攻	試験時間	科目
総合福祉学研究科 ・社会福祉学専攻 ・福祉心理学専攻	9時15分～	入室・説明
	9時30分～10時30分	小論文
	11時～	口述試験

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 小論文、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものとして取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側においてください。また試験監督者の請求があった場合は提示してください。
- (6) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (7) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (8) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (9) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室へ連絡ください。

7 試験会場

「東北福祉大学国見キャンパス」

仙台市青葉区国見1-8-1

TEL 022-233-3111(代) ダイヤルイン 022-717-3315 (教務課)

8 出願上の注意事項

- (1) 出願書類はすべて郵送してください（出願書類提出用封筒にて郵送）。郵便事情を考慮し、それぞれの出願期間内に必着するよう早めに送付してください（**窓口への持参は不可とします**）。
- (2) 出願書類に記載する氏名・生年月日は、住民票または在留カードの記載どおりに記入してください。
なお、外国籍を有する者で入学後も通称名の使用を希望する場合は、住民票の通称名を記入してください。
- (3) 入学志願票に**必ず署名捺印**をしてください。
- (4) 出願書類提出後の志望研究科専攻・研究コース・研究分野の変更は原則認めません。
- (5) 一旦受理した書類・入学受験料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- (6) 受験する際に特別の配慮を必要とする場合は、出願書類提出前に必ず教務部・大学院事務室に問い合わせください。
- (7) 願書提出後の照会・連絡は、氏名・志望研究科専攻名・研究コース・研究分野名および受験番号を明記し、返信用封筒または葉書（宛名を明記し、切手を貼付すること）を同封の上、教務部・大学院事務室へ照会ください。

9 試験日および出願期間日程等

別紙「2027年度（令和9年度）入学試験日程」をご確認ください。

〔注意事項〕

- ※1 I期入試は両専攻行います。II期入試は、社会福祉学専攻と福祉心理学専攻福祉心理学分野のみとなります。
- ※2 可否に関する電話等の問い合わせには一切応じません。また、掲示による発表もありません。

10 学 費

- (1) 合格者は所定の入学手続締切日までに、振込用紙を使用し所定の口座「東北福祉大学」へ振込み、必要書類を郵送してください。
- (2) 締切日までに入学手続を完了しない場合は入学不可となります。締切日当日の消印および受領物は有効とします。(2027年度用)

		本学卒業生等		
		社会福祉学専攻	福祉心理学専攻	
			福祉心理学分野	臨床心理学分野
※入学申込金（入学金）				
授 業 料		478,000円	478,000円	478,000円
施 設 設 備 資 金		58,000円	58,000円	58,000円
実 験 ・ 実 習 ・ 研 究 経 費				35,000円
厚 生 費		20,000円	20,000円	20,000円
後 援 会 費		24,200円	24,200円	24,200円
納入方法	全 納 方 式	580,200円	580,200円	615,200円
	分 納 方 式	入学時	341,200円	341,200円
		9 月	239,000円	239,000円

- (注) ① 上記以外に実習を行う場合などは実習費を別途徴収します。
- ② 諸納金は「全納方式」もしくは「分納方式」のどちらかを選択し、納入します。
- 〔全納方式〕**
諸納金一括納入
- 〔分納方式〕**
諸納金の内後期授業料を除いた全額を納入
後期授業料は2027年9月末日まで納入
- ③ 学費スライド制の適用について、次年度以降はスライド制を適用により改訂します。
 - ④ 実験・実習・研究経費は福祉心理学専攻臨床心理学分野のみ納入になります。

【入学辞退について】

合格者で入学手続を完了した者が、止むを得ない事情で入学を辞退する場合は、本学教務部・大学院事務室へ連絡のうえ、2027年3月31日(水)16時00分まで入学辞退届（本学所定用紙）を提出した場合に限り、入学申込金（入学金）を除いたその他の諸納金を返還します。

なお、入学辞退届用紙は教務部・大学院事務室宛に請求し、提出は教務部・大学院事務室へ持参または速達便で郵送してください。郵送の場合は締切日必着とします。

総合福祉学研究科（修士課程）〈特別選抜（学内）〉

※本学卒業生等とは、以下の方をいいます。

- ①本学学部を卒業後、直ちに本学大学院に進学する方
- ②本学学部または大学院を過去に卒業または修了した方
- ③本学で現に雇用されている常勤の教職員
- ④本学の関連法人（社会福祉法人東北福祉会および医療法人社団東北福祉会）の職員であり、関連法人からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑤本学学生の実習受け入れ等に協力することについて本学との間で協定を締結した施設や団体の職員であり、当該施設等からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑥現に福祉や医療等の現場で仕事に携わっており、キャリア形成のため本学大学院の科目等履修生となり、スキルアップ講座または履修証明プログラムに参加した方

11 取得できる資格について

福祉心理学専攻（臨床心理学分野）では、臨床心理士受験資格に加えて、公認心理師受験資格を取得することができます。それぞれの資格については、【参考リンク】をご覧ください。

ただし、公認心理師受験資格取得をめざすためには、大学院入学前に学部段階で所定の科目を修めて卒業していることが必要です。

なお、所定の科目を履修したか否かについては、ご自身が、現在在学中の学部または卒業した学部にご確認ください。

【参考リンク】

- ・一般社団法人 日本臨床心理士会「臨床心理士とは」
www.jscpp.jp/person/
- ・公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士とは」
fjcbcp.or.jp/about/
- ・厚生労働省「公認心理師」
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116049.html>

12 大学院所在地（問い合わせ先）

〒989-3201

仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1

T E L 022-727-2288 F A X 022-728-6420

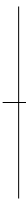
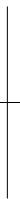
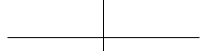
E-mail:graduate@tfu.ac.jp

<http://www.tfu.ac.jp/>

2027年度

東北福祉大学大学院
入学試験要項
〈一般選抜〉

総合福祉学研究科
(博士課程)
社会福祉学専攻



IV 総合福祉学研究所博士課程（一般選抜）

1 募集人員等

専攻名	入学定員	募集人員	標準修業年限
社会福祉学専攻	3名	2名	3年

2 出願資格

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者、または2027年3月までに修士の学位または専門職学位を取得見込みの者。
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月まで修士の学位または専門職学位に相当する学位を取得見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月まで修士の学位または専門職学位に相当する学位を取得見込みの者。
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月まで修士の学位または専門職学位に相当する学位を取得見込みの者。
- (5) 文部科学大臣が指定した者。
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
- (6) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。

【注1】 外国の国籍を有する者は、日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験し、「日本語」の成績が200点以上であるか、もしくは日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験を受験し、N2（旧2級）以上に合格している必要があります。

【注2】 出願資格(5)～(6)によって出願しようとする者は、出願資格審査を行うので、事前に教務部・大学院事務室へ照会してください。

3 出願書類

- (1) 入学志願票（本学所定用紙）
- (2) 修士課程修了（見込）証明書
外国の大学において修士の学位に相当する学位を得たものは学位授与証明書
- (3) 単位取得成績証明書
- (4) 「在留カード」の両面写し（外国籍の場合）
- (5) 修士論文（写）〈提出した論文は選考終了後に返却〉
- (6) 志望理由書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P23を参照のこと。
志望理由書は、以下の項目を基本として自由に作成してください。
 - ① 志望動機
 - ② 将来の進路志望
 - ③ 入学後の目標と抱負
- (7) 研究計画書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P23を参照のこと。
研究計画書は、以下の項目を基本として作成してください。
 - ① 研究テーマ
 - ② 研究目的
 - ③ 研究構想・計画（研究方法・手順およびどこまで研究を進めるのかを含める）

総合福祉学研究所（博士課程）〈一般選抜〉

- (8) TOEFL または TOEIC のスコア < 試験科目（外国語（英語））の免除を希望する者 >
- (9) 職務経歴書（本学所定用紙）
- (10) 住所票（本学所定用紙）
- (11) 振込受付証明書（本学所定用紙）

4 出願手続

出願書類と入学受験料30,000円を出願期間中に払込取扱票にて納入してください。（本学修了生等の入学受験料は15,000円）

5 選抜方法

選抜方法は、筆記試験（専門科目・英語）、口述試験および書類審査により行う。

なお、TOEFL スコアが iBT76点、PBT543点、TOEIC700点以上のスコア原本を事前提出した受験者については、外国語（英語）の試験を免除します。（詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください。）

※英語は英和辞書のみ持込み可（電子辞書は不可）

6 試験科目および試験時間

研究科	試験時間	科目
総合福祉学研究所 社会福祉学専攻	9時15分～	入室・説明
	9時30分～10時30分	社会福祉専門科目
	11時00分～12時00分	英語
	12時00分～13時00分	昼食・休憩
	13時00分～	口述試験

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部に申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 専門科目、英語、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。（ただし、英語の試験を免除された者は、専門科目と口述試験を対象とします。）
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側に置いてください。また試験監督者の請求があった場合は、提示してください。
- (6) 英語の試験時は、**英和辞書のみ持込み可**ですが、**電子辞書の持込みは不可**とします。
- (7) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (8) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (9) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室へ連絡ください。

7 試験会場

「東北福祉大学国見キャンパス」

仙台市青葉区国見1-8-1

TEL 022-233-3111(代) ダイヤルイン 022-717-3315（教務課）

8 出願上の注意事項

- (1) 出願書類はすべて郵送してください（出願書類提出用封筒にて郵送）。郵便事情を考慮しそれぞれの出願期間内に必着するよう早めに送付してください（**窓口への持参は不可とします**）。
- (2) 出願書類に記載する氏名・生年月日は、住民票または在留カードの記載どおりに記入してください。
なお、外国籍を有する者で入学後も通称名の使用を希望する場合は、住民票の通称名を記入してください。
- (3) 入学志願票に**必ず署名捺印**をしてください。
- (4) 一旦受理した書類・入学受験料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

総合福祉学研究科（博士課程）〈一般選抜〉

- (5) 受験する際に特別の配慮を必要とする場合は、出願書類提出前に必ず教務部・大学院事務室に問い合わせください。
- (6) 願書提出後の照会・連絡は、氏名・受験番号を明記し、返信用封筒または葉書（宛名を明記し、切手を貼付すること）を同封の上、教務部・大学院事務室へ照会ください。

9 試験日および出願期間日程等

別紙「2027年度（令和9年度）入学試験日程」をご確認ください。

10 学 費

- (1) 合格者は所定の入学手続締切日までに、振込用紙を使用し所定の口座「東北福祉大学」へ振込み、必要書類を郵送してください。
- (2) 締切日までに入学手続を完了しない場合は入学不可となります。締切日当日の消印および受領物は有効とします。(2027年度用)

		本学卒業生等	本学卒業生等以外からの入学者
※ 入学申込金（入学金）			100,000円
授 業 料		478,000円	478,000円
施 設 設 備 資 金		58,000円	117,500円
厚 生 費		20,000円	20,000円
後 援 会 費		24,200円	24,200円
納入方法	全 納 方 式	580,200円	739,700円
	分納方式	入 学 時	341,200円
		9 月	239,000円

※ 入学申込金は入学許可証が発行された時点で入学金として振替えます。

(注) ① 諸納金は「全納方式」もしくは「分納方式」のどちらかを選択し、納入します。

【全納方式】

諸納金一括納入

【分納方式】

諸納金の内後期授業料を除いた全額を納入

後期授業料は2027年9月末日まで納入

② 学費スライド制の適用について、次年度以降はスライド制を適用により改訂します。

【入学辞退について】

合格者で入学手続を完了した者が、止むを得ない事情で入学を辞退する場合は、本学教務部・大学院事務室へ連絡のうえ、2027年3月31日(水)16時00分まで入学辞退届（本学所定用紙）を提出した場合に限り、入学申込金（入学金）を除いたその他の諸納金を返還します。

なお、入学辞退届用紙は教務部・大学院事務室宛に請求し、提出は、教務部・大学院事務室へ持参もしくは速達便で郵送してください。郵送の場合は締切日必着とします。

総合福祉学研究科（博士課程）〈一般選抜〉

※本学卒業生等とは、以下の方をいいます。

- ①本学学部を卒業後、直ちに本学大学院に進学する方
- ②本学学部または大学院を過去に卒業または修了した方
- ③本学で現に雇用されている常勤の教職員
- ④本学の関連法人（社会福祉法人東北福祉会および医療法人社団東北福祉会）の職員であり、関連法人からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑤本学学生の実習受け入れ等に協力することについて本学との間で協定を締結した施設や団体の職員であり、当該施設等からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑥現に福祉や医療等の現場で仕事に携わっており、キャリア形成のため本学大学院の科目等履修生となり、スキルアップ講座または履修証明プログラムに参加した方

大学院所在地（問い合わせ先）

〒989-3201

仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1

T E L 022-727-2288 F A X 022-728-6420

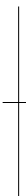
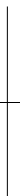
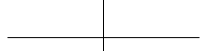
E-mail:graduate@tfu.ac.jp

<http://www.tfu.ac.jp/>

2027年度

東北福祉大学大学院
入学試験要項
〈社会人選抜〉

総合福祉学研究科
(博士課程)
社会福祉学専攻



V 総合福祉学研究科博士課程（社会人選抜）

1 募集人員等

専攻名	入学定員	募集人員	標準修業年限
社会福祉学専攻	3名	1名	3年

2 出願資格

社会人選抜入学試験に出願できる者は原則として、3年以上の社会的実務経験を有する者（入学時）で、下記の(1)～(6)のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者、または2027年3月までに修士の学位または専門職学位を取得見込みの者。
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月まで修士の学位または専門職学位に相当する学位を取得見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月まで修士の学位または専門職学位に相当する学位を取得見込みの者。
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月まで修士の学位または専門職学位に相当する学位を取得見込みの者。
- (5) 文部科学大臣が指定した者。
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。
- (6) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者。

【注1】 外国の国籍を有する者は、日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験し、「日本語」の成績が200点以上であるか、もしくは日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験を受験し、N2（旧2級）以上に合格している必要があります。

【注2】 社会人選抜入学試験に出願予定の者で、出願資格(5)～(6)によって出願しようとする者は、出願資格審査を行うので、事前に教務部・大学院事務室へ照会してください。

【注3】 社会的実務経験とは、企業・官公庁等における勤務（臨時雇用でも継続的なものであればよい）のほかに、家事・家業に継続して従事したことを含む。

3 出願書類

- (1) 入学志願票（本学所定用紙）
- (2) 修士課程修了（見込）証明書
外国の大学において修士の学位に相当する学位を得たものは学位授与証明書
- (3) 単位取得成績証明書
- (4) 「在留カード」の両面写し（外国籍の場合）
- (5) 修士論文（写）〈提出した論文は選考終了後に返却〉
- (6) 志望理由書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P23を参照のこと。
志望理由書は、以下の項目を基本として自由に作成してください。
 - ① 志望動機
 - ② 将来の進路志望
 - ③ 入学後の目標と抱負
- (7) 研究計画書〈2,000字程度〉
※自筆または、パソコンも可。パソコン作成の場合は、P23を参照のこと。

総合福祉学研究科（博士課程）〈社会人選抜〉

研究計画書は、以下の項目を基本として作成してください。

- ① 研究テーマ
 - ② 研究目的
 - ③ 研究構想・計画（研究方法・手順およびどこまで研究を進めるのかを含める）
- (8) TOEFL または TOEIC のスコア < 試験科目（外国語（英語））の免除を希望する者 >
 - (9) 職務経歴書（本学所定用紙）
 - (10) 住所票（本学所定用紙）
 - (11) 振込受付証明書（本学所定用紙）

4 出願手続

出願書類と入学受験料30,000円を出願期間中に払込取扱票にて納入してください。（本学修了生等の入学受験料は15,000円）

5 選抜方法

選抜方法は、筆記試験（英語）、口述試験および書類審査により行う。

なお、TOEFL スコアが iBT76点、PBT543点、TOEIC700点以上のスコア原本を事前提出した受験者については、外国語（英語）の試験を免除します。（詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください。）

※英語は英和辞書のみ持込み可（電子辞書は不可）

6 試験科目および試験時間

研究科	試験時間	科目
総合福祉学研究科 社会福祉学専攻	10時45分～	入室・説明
	11時00分～12時00分	英語
	12時00分～13時00分	昼食・休憩
	13時00分～	口述試験

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部に申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前10時45分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 英語、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものとして取り扱います。（ただし、英語の試験を免除された者は、口述試験を対象とします。）
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側に置いてください。また試験監督者の請求があった場合は、提示してください。
- (6) 英語の試験時は、**英和辞書のみ持込み可**ですが、**電子辞書の持込みは不可**とします。
- (7) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (8) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (9) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室へ連絡ください。

7 試験会場

「東北福祉大学国見キャンパス」

仙台市青葉区国見1-8-1

TEL 022-233-3111(代) ダイヤルイン 022-717-3315（教務課）

8 出願上の注意事項

- (1) 出願書類はすべて郵送してください（出願書類提出用封筒にて郵送）。郵便事情を考慮しそれぞれの出願期間内に必着するよう早めに送付してください（**窓口への持参は不可とします**）。
- (2) 出願書類に記載する氏名・生年月日は、住民票または在留カードの記載どおりに記入してください。

なお、外国籍を有する者で入学後も通称名の使用を希望する場合は、住民票の通称名を記入してください。

- (3) 入学志願票に**必ず署名捺印**をしてください。
- (4) 一旦受理した書類・入学受験料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- (5) 受験する際に特別の配慮を必要とする場合は、出願書類提出前に必ず教務部・大学院事務室に問い合わせください。
- (6) 願書提出後の照会・連絡は、氏名・受験番号を明記し、返信用封筒または葉書（宛名を明記し、切手を貼付すること）を同封の上、教務部・大学院事務室へ照会ください。

9 試験日および出願期間日程等

別紙「2027年度（令和9年度）入学試験日程」をご確認ください。

10 学 費

- (1) 合格者は所定の入学手続締切日までに、振込用紙を使用し所定の口座「東北福祉大学」へ振込み、必要書類を郵送してください。
- (2) 締切日までに入学手続を完了しない場合は入学不可となります。締切日当日の消印および受領物は有効とします。
(2027年度用)

		本学卒業生等	本学卒業生等以外からの入学者
※ 入学申込金（入学金）			100,000円
授 業 料		478,000円	478,000円
施 設 設 備 資 金		58,000円	117,500円
厚 生 費		20,000円	20,000円
後 援 会 費		24,200円	24,200円
納入方法	全 納 方 式	580,200円	739,700円
	分納方式	入 学 時	341,200円
		9 月	239,000円
		239,000円	239,000円

※ 入学申込金は入学許可証が発行された時点で入学金として振替えます。

(注) ① 諸納金は「全納方式」もしくは「分納方式」のどちらかを選択し、納入します。

【全納方式】

諸納金一括納入

【分納方式】

諸納金の内後期授業料を除いた全額を納入

後期授業料は2027年9月末日まで納入

② 学費スライド制の適用について、次年度以降はスライド制を適用により改訂します。

【入学辞退について】

合格者で入学手続を完了した者が、止むを得ない事情で入学を辞退する場合は、本学教務部・大学院事務室へ連絡のうえ、2027年3月31日(水)16時00分まで入学辞退届（本学所定用紙）を提出した場合に限り、入学申込金（入学金）を除いたその他の諸納金を返還します。

なお、入学辞退届用紙は教務部・大学院事務室宛に請求し、提出は、教務部・大学院事務室へ持参もしくは速達便で郵送してください。郵送の場合は締切日必着とします。

総合福祉学研究科（博士課程）〈社会人選抜〉

※本学卒業生等とは、以下の方をいいます。

- ①本学大学院修士課程修了後、直ちに本学大学院博士課程に進学する方
- ②本学学部または大学院を過去に卒業または修了した方
- ③本学で現に雇用されている常勤の教職員
- ④本学の関連法人（社会福祉法人東北福祉会および医療法人社団東北福祉会）の職員であり、関連法人からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑤本学学生の実習受け入れ等に協力することについて本学との間で協定を締結した施設や団体の職員であり、当該施設等からリーダー養成の一環として推薦された方
- ⑥現に福祉や医療等の現場で仕事に携わっており、キャリア形成のため本学大学院の科目等履修生となり、スキルアップ講座または履修証明プログラムに参加した方

大学院所在地（問い合わせ先）

〒989-3201

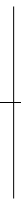
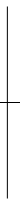
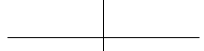
仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1

T E L 022-727-2288 F A X 022-728-6420

E-mail:graduate@tfu.ac.jp

<http://www.tfu.ac.jp/>

注意事項



Ⅵ 出願書類提出注意事項一覧

【修士課程】

出 願 書 類	一 般	外国人 留学生	社会人	摘 要
入 学 志 願 票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・捺印を忘れずに押印のこと、捺印なしの場合は出願書類を受理しませんので注意してください。 ・縦4cm×横3cmの写真（正面上半身脱帽、背景無、出願前3ヵ月以内に撮影したもの）の裏面に氏名・出身大学等名を記入し、全面糊付貼付してください。 ・合否通知書等受信住所と住所票は必ず一致するようにしてください。
入 学 受 験 料	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・払込取扱票にて納付してください。
受 験 票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・縦4cm×横3cmの写真（正面上半身脱帽、背景無、出願前3ヵ月以内に撮影したもの）の裏面に氏名・出身大学等名を記入し、全面糊付貼付してください。
振込受付証明書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・志願票に必ず貼付してください。
写 真 票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・出願書類と一緒に提出してください。 ・縦4cm×横3cmの写真（正面上半身脱帽、背景無、出願前3ヵ月以内に撮影したもの）の裏面に氏名・出身大学等名を記入し、全面糊付貼付してください。
卒業（見込）証明書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格に該当する出身大学の学長または学部長が作成したものを提出してください。
単 位 取 得 成 績 証 明 書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格に該当する出身大学の学長または学部長が作成したものを提出してください。
学士の学位授与 （見込）証明書 （該当者のみ）	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・学位授与機構が発行する学士の学位授与（見込）証明書を提出してください。（一般選拔出願資格(2)・社会人選拔出願資格(3)に該当する者）
「在留カード」の両面写し		●		<ul style="list-style-type: none"> ・日本に滞在中の者は提出してください。
志 望 理 由 書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・①、②、③を基本として自筆またはパソコンで2,000字程度作成してください。 ・パソコンの場合は、A4判用紙横書き、10.5ポイント、40字×40行で作成
研 究 計 画 書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・①、②、③を基本として自筆またはパソコンで2,000字程度作成してください。 ・パソコンの場合は、A4判用紙横書き、10.5ポイント、40字×40行で作成
職 務 経 歴 書 （社会人選抜志願者）		●	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・研究計画に関する過去の職務内容については、箇条書きでも構いません。 ・研究業績等については、年度月別順に記入してください。
卒 業 論 文	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・大学を卒業している志願者で、卒業論文（コピー可）を作成した者は、提出してください。（試験終了後返却） ・大学卒業見込の志願者で、卒業論文を作成見込み者は、概要（コピー可）を所定の欄に記入してください。

VI 出願書類提出注意事項一覧

【修士課程】

出 願 書 類	一 般	外国人 留学生	社会人	摘 要
受験配慮希望票	●	●	●	・身体等に障がいを有し配慮を希望される方は、大学院事務室より「受験配慮希望票」を取り寄せてください。 ※状況に応じて面談をお願いする場合があります。
外国語の免除に必要な書類 TOEFLはOfficial Score Report (公式スコア表) TOEICはOfficial Score Certificate (公式認定証)	●	●		・スコア原本または原本証明付記の写しは、出願書類とあわせて送付してください。願書提出後でのスコアの追加または差替えは認めません。また複数の異なる試験のスコアを提出することもできます。なお、入学試験実施日から遡って 過去2年以内 に受験したものを有効とします。 ・TOEFLスコアがiBT70点、PBT523点、TOEIC650点以上のいずれかの試験スコアを採用します。団体受験用のTOEFL-ITPおよびTOEIC-IPテストは認めません。スコア原本を事前提出した受験者については、英語の試験を免除します。
日本語能力を証明する書類		○		・日本学生支援機構が実施する日本留学試験の、「日本語」の成績が 200点以上 である事を証明する書類、もしくは、日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験において、 N2 (旧2級) 以上 に合格していることが証明できる書類を提出してください。
受験票送付用封筒	○	○	○	・封筒に郵便番号・住所・氏名を明記してください。
住 所 票	○	○	○	・合否通知書等送付用として使用します。
出 願 書 類 送 付 用 封 筒	○	○	○	・出願書類が揃っているかチェック欄にチェックしてください。
※ 書類作成日等の年号は、西暦で記入してください。 ※ ●印については、該当者のみが提出してください。 ※ 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。				

上記出願書類を募集要項に添付されている封筒に入れて郵送してください。

Ⅶ 出願書類提出注意事項一覧

【博士課程】

出 願 書 類	一 般	外国人 留学生	社会人	摘 要
入 学 志 願 票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・捺印を忘れずに押印のこと、捺印なしの場合は出願書類を受理しませんので注意してください。 ・縦4 cm×横3 cmの写真（正面上半身脱帽、背景無、出願前3 ヶ月以内に撮影したもの）の裏面に氏名・出身大学院等名を記入し、全面糊付貼付してください。 ・可否通知書等受信住所と住所票は必ず一致するようにしてください。
入 学 受 験 料	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・払込取扱票にて納付してください。
受 験 票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・縦4 cm×横3 cmの写真（正面上半身脱帽、背景無、出願前3 ヶ月以内に撮影したもの）の裏面に氏名・出身大学院等名を記入し、全面糊付貼付してください。
振込受付証明書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・志願票に必ず貼付してください。
写 真 票	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・出願書類と一緒に提出してください。 ・縦4 cm×横3 cmの写真（正面上半身脱帽、背景無、出願前3 ヶ月以内に撮影したもの）の裏面に氏名・出身大学院等名を記入し、全面糊付貼付してください。
修了（見込）証明書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格に該当する出身大学院の学長または研究科長が作成したものを提出してください。
単 位 取 得 成 績 証 明 書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格に該当する出身大学院の学長または研究科長が作成したものを提出してください。
修士の学位授与（見込）証明書 〈該当者のみ〉	●		●	<ul style="list-style-type: none"> ・学位授与機構が発行する修士の学位授与（見込）証明書を提出してください。（該当者のみ）
「在留カード」の両面写し		●		<ul style="list-style-type: none"> ・日本に滞在中の者は提出してください。
志 望 理 由 書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・①、②、③を基本として自筆またはパソコンで2,000字程度作成してください。 ・パソコンの場合は、A4判用紙横書き、10.5ポイント、40字×40行で作成し、必ず志望する専攻を入れる事。
研 究 計 画 書	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・①、②、③を基本として自筆またはパソコンで2,000字程度作成してください。 ・パソコンの場合は、A4判用紙横書き、10.5ポイント、40字×40行で作成し、必ず志望する専攻を入れる事。
職 務 経 歴 書	●	●	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を記入してください。 ・研究計画に関する過去の職務内容については、箇条書きでも構いません。 ・研究業績等については、年度月別順に記入してください。
修 士 論 文	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・修士課程を修了している志願者は、修士論文（コピー可）を提出してください。（試験終了後返却） ・修士課程修了見込の志願者は、修士論文の概要を所定の欄に記入してください。

Ⅶ 出願書類提出注意事項一覧

【博士課程】

出 願 書 類	一 般	外国人 留学生	社会人	摘 要
受験配慮希望票	●	●	●	・身体等に障がいを有し配慮を希望される方は、大学院事務室より「受験配慮希望票」を取り寄せてください。 ※状況に応じて面談をお願いする場合があります。
外国語の免除に必要な書類 TOEFLはOfficial Score Report (公式スコア表) TOEICはOfficial Score Certificate (公式認定証)	●	●	●	・スコア原本または原本証明付記の写しは、出願書類とあわせて送付してください。願書提出後でのスコアの追加または差替えは認めません。また複数の異なる試験のスコアを提出することもできます。なお、入学試験実施日から遡って 過去2年以内 に受験したものを有効とします。 ・TOEFLスコアがiBT76点、PBT543点、TOEIC700点以上のいずれかの試験スコアを採用します。団体受験用のTOEFL-ITPおよびTOEIC-IPテストは認めません。スコア原本を事前提出した受験者については、英語の試験を免除します。
日本語能力を証明する書類		○		・日本学生支援機構が実施する日本留学試験の、「日本語」の成績が200点以上である事を証明する書類、もしくは、日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験において、N2 (旧2級) 以上に合格していることが証明できる書類を提出してください。
受験票送付用封筒	○	○	○	・封筒に郵便番号・住所・氏名を明記してください。
住 所 票	○	○	○	・合否通知書等送付用として使用します。
出 願 書 類 送 付 用 封 筒	○	○	○	・出願書類が揃っているかチェック欄にチェックしてください。
※ 書類作成日等の年号は、西暦で記入してください。 ※ ●印については、該当者のみが提出してください。 ※ 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。				

上記出願書類を募集要項に添付されている封筒に入れて郵送してください。

VIII 個別入学資格審査について

東北福祉大学大学院では下記の入学資格に該当する方が、本学大学院への入学を希望し出願しようとする場合には、事前に個別の入学資格審査（個別審査）を受けなければなりません。入学資格審査によって入学資格を認められた方に限り、入学試験受験の出願を認めることになりました。

資格審査該当者は、事前に教務部・大学院事務室（022-727-2288）へ照会の上、事前審査の申請等必要な手続を行ってください。

記

【1】入学資格（資格審査を要するもの）

<修士課程>

- ① 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。（入学時）
（対象者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等）
[文部省令第34号（平成11年8月31日）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）の一部改正による]

<博士課程>

- ② 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。（入学時）
[文部省令第34号（平成11年8月31日）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）の一部改正による]

【2】資格審査出願に必要な書類

- ① 表紙（氏名・志望課程・研究科・専攻名等を記入） 様式自由
- ② 最終学校卒業（見込）証明書
- ③ 最終学校単位取得成績証明書
- ④ 志望理由書（本学所定用紙）<提出枚数：自由> 出願書類添付 ※自筆またはパソコン可。
パソコンの場合は、A4判用紙横書き、10.5ポイント、40字×40行で作成。
志望理由書は、以下の項目を基本として作成してください。
「ア」 志望動機
「イ」 将来の進路志望
「ウ」 入学後の目標と抱負
- ⑤ 研究計画書（本学所定用紙）<2,000字程度> 出願書類添付 ※自筆またはパソコン可。
パソコンの場合は、A4判用紙横書き、10.5ポイント、40字×40行で作成。
「ア」 研究テーマ
「イ」 研究目的
「ウ」 研究構想・計画
研究方法・手順およびどこまで研究を進めるのかを含める。
- ⑥ 履歴書 様式自由
・学歴・職業歴等（職務内容明記）および社会での活動歴
・連絡先の電話番号（携帯・職場等電話）を必ず明記してください。
- ⑦ その他
著書、論文等がある場合は、その現物またはコピー

共通事項

【3】入学資格審査出願受付期間および提出先

- ① 受付期間
2026年8月10日(月)～8月28日(金)
2026年12月14日(月)～2027年1月8日(金)
- ② 合格発表
2026年9月4日(金) 本人宛合否通知書送付
2027年1月15日(金) 本人宛合否通知書送付
- ③ 提出先
＜教務部・大学院事務室＞
受付時間 (平日) 9:00～17:00

【4】入学資格審査の審査料

審査料は不要です。

【5】入学試験受験出願手続き

- ① 入学資格審査に合格した方は、入学試験の出願手続きを行ってください。
入学試験出願締切日は、入学試験要項に記載されております。
- ② 入学資格審査に合格後、入学試験に出願する場合は、資格審査出願書類の②～⑤の書類は、提出不要です。

IX 東北福祉大学大学院のポリシー

総合福祉学研究科

教育研究上の目的

本研究科は、建学の精神に則り、人間科学に関する精深な学術の理論と応用を研究する方法を教授し、その深奥を究めて、文化の発展と人類の福祉に寄与しうる人材を養成することを目的としています。

<修士課程>

本学の学部における一般的ならびに専門的教養の上に、さらに広い視野に立って精深な実学研究・教育の学識を授け、社会福祉学専攻においては、高度な専門知識を有する実践的研究者、または研究的実践家の養成を目的としています。また、福祉心理学専攻においては、高度な専門知識を有する人材の養成と、研究者の養成、臨床心理士、公認心理師の養成を目的としています。

<博士課程>

社会福祉学分野の実践的研究者、研究的実践家として、自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力および教育能力、その基礎となる学識を養うことを目的としています。

学位の授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)

現代社会とそこで暮らす人々が直面するさまざまな問題を発見、解決し、共生社会の構築をめざすための研究能力、高度な専門性を有すると認められ、修士学位請求論文の最終試験に合格した者に「修士(社会福祉学)」および「修士(福祉心理学)」を授与します。博士課程においては、社会福祉学研究に必要な方法を学修し、定められた段階ごとの審査に合格し、博士学位請求論文の最終審査に合格した者に「博士(社会福祉学)」の学位を授与します。

教育課程の編成および実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

共生社会の実現と人類の福祉へ貢献する人材の養成という本研究科の教育研究上の目的の下、社会福祉学と福祉心理学に関する高度な専門知識・技術と、その基盤となる理論を学修します。社会と人間にかかわる諸問題に対する視点、その解決のための方策を理論的に学修し、修士学位請求論文としてまとめます。

博士課程においては、社会福祉学研究に必要な方法を学修し、定められた段階的審査を経て、博士学位請求論文の作成を行います。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

すべての人がよりよく生きること(Well-being)を可能にする共生社会の実現に寄与したいという熱意を持ち、社会福祉学、福祉心理学の知識・技術を高めるための研究する力、実践する力を身につけたいという方の入学を希望します。

博士課程においては、特に社会福祉学分野での自立した実践的研究者、または研究的実践家となることを目指す方の入学を希望します。

社会福祉学専攻(修士・博士)

教育研究上の目的

本専攻は、本学の建学の精神である「行学一如」を基盤とし、「自利・利他円満」を教育の理念として、社会科学と人間科学などに関する学術の理論とその応用を研究する方法を教授し、共生社会の実現と人類の福祉に寄与しうる人材を養成することを目的としています。

教育目標

教育研究上の目的を実現するため、本学の建学の精神である「行学一如」を基盤とし、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとします。

<修士課程>

- (1) 社会福祉とその実践に関する科学的視点と高度な専門性を持つ
- (2) 実践的研究者、または研究的実践家となる

共通事項

<博士課程>

- (1) 実践的研究者として、あるいは研究的実践家として、自立した研究活動を行うことができる
 - (2) 高度な実践を行うに必要な研究や人材育成の知識の修学と合わせて、豊かな学識を身につける
- ### 学位の授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)

1.学生が身につけるべき資質・能力の目標

<修士課程>

本課程の修了生は、社会福祉実践の向上に寄与するために、社会福祉実践と社会福祉理論を科学的に追求し、また近接する領域との連携や協働のあり方を科学的に追求する能力を持った実践家および実践的研究者として、以下の能力を身につけることを目標とします。

- (1)社会福祉学全般の基礎的素養と社会福祉実践に関する専門的知識・技法、倫理
- (2)社会福祉学に関する研究課題を自ら設定し、専門的知識を用いて社会福祉研究法を用いて、研究倫理を踏まえながら、実践的な研究、研究的な実践をおこなう力
- (3)社会情勢の変化や、現代社会からの要請に対して、多次元に渡る広い視点を持って対応する力
- (4)社会福祉学の価値、知識、技術を基盤に、社会福祉学研究と社会福祉実践を統合する力
- (5)近接する領域との連携や協働のあり方を科学的に追求する能力を持った実践的研究者および研究的実践家としての能力

<博士課程>

本課程の修了生は、社会福祉実践の向上に寄与することのできる、より高度な実践的研究者または研究的実践家として、研究課題を追求する自立した研究能力と高い学識を身につけた優れた実践家・研究者・教育者として、以下の能力を身につけることを目標とします。

- (1)社会福祉学の高度な見識や豊かな知識
- (2)社会福祉学の研究課題に対する自立的な研究能力
- (3)社会福祉学の発展に寄与することのできる実践研究能力
- (4)社会福祉学の学識を有しながら、学際的、国際的視野を持ち、それぞれの分野で研究できる能力

2.学位授与の要件

<修士課程>

修士課程の所定の科目を履修し、研究指導を受けたうえで、社会福祉に関連する学問分野の諸問題を解決するための研究力や実践力を修得したと評価するに値する成果(修士論文)を提出し、最終試験に合格した者に修士(社会福祉学)の学位を授与します。

<博士課程>

博士課程の所定の科目を履修し、各年次にそれぞれに設定した審査項目に合格し、かつ実践的研究者、または研究的実践家として自立して研究活動、教育活動、および研究的実践活動を行うに必要な高度な研究・教育・実践能力、および豊かな知識の修得の評価に値する成果(博士論文)を提出し、最終試験に合格した者に博士(社会福祉学)の学位を授与します。

教育課程の編成および実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

1.教育課程編成の方針

<修士課程>

共生社会の実現と人類の福祉へ貢献する人材の養成という本研究科の教育研究上の目的の下、現代社会の福祉的課題、および実践的課題を科学的に分析し、それらを解決する能力を身につけるために教育課程を編成しています。

<博士課程>

修士課程を修学した者が、社会福祉実践の向上に寄与することのできる、より高度な実践的研究者または実践家として、研究課題を追求する自立した研究能力と高い学識を身につけるために教育課程を編成しています。

2.教育課程の構成

<修士課程>

- (1)実学としての社会福祉学理論、実践理論を認識するための科目を設置しています。
- (2)社会問題と人々の生活ニーズの解決に必要な近接領域との連携、協働を考えるための科目を設置しています。

- (3)それらを実践するために必要な研究方法に関する科目を設置しています。
 (4)修士論文作成のために指導教員を定めて研究指導を行い、研究構想発表、中間報告などでは、様々な領域の教員によるコメントを交え、修士論文作成に至るまで複数の教員がかかわる指導を展開しています。

<博士課程>

- (1)博士論文作成のために主査、副査複数の教員がかかわる研究演習科目を指導し展開しています。
 (2)自立した研究能力を身につけるために、学会等での研究発表および査読付学術雑誌への投稿・掲載を基本としています。
 (3)段階的に研究を進めるために報告会、公聴会を設け、各年次にそれぞれの審査項目をガイドラインに定めて設定し、段階ごとの論文作成に至るまでの確認を複数教員にて行います。

3. 学修方法・学修過程

<修士課程>

社会福祉の理論、制度・政策、実践についての知識の習得を基礎に、応用領域では、現代社会の福祉問題の解決に取り組める研究および実践的な力量の修得を目指し、以下のような学修方法、過程を実施します。

- (1)学修の最初に研究計画を学ぶ科目を置き、それに基づいて早期に指導教員を決め、「研究演習」に取り組む。
 (2)構想報告会、中間報告会、最終報告会に参加し、修士論文作成の過程を学ぶと同時に、報告するための資料作成を「論文指導」として、指導を受け、計画的に論文作成に取り組む。

<博士課程>

社会福祉実践の向上に寄与することのできる、より高度な実践的研究者または研究的実践家として、研究課題を追求する自立した研究能力と高い学識を身につけるために、以下のような学修方法・過程を実施します。

- (1)主査、副査複数の教員による研究演習科目を中心とし、博士論文作成を進める。
 (2)構想発表会、中間報告会、公聴会、最終報告会それぞれを博士論文作成の段階ととらえ、段階ごとの審査を受けることにより、計画的に、確実に博士論文作成を進める。

4. 学修成果の評価のあり方

<修士課程・博士課程>

教員と学生自身によって評価されます。教員による評価では、主体的、自立的に研究課題に取り組むことの他に、研究目的と方法、得られた結果と考察の妥当性を評価しています。学生による評価は、研究演習や論文指導等でのフィードバック、科目の総合評価から学びの過程を振り返り、学位授与の方針の達成度を自身で確認します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

すべての人がよりよく生きること(Well-being)を可能にする共生社会の実現に寄与したいという熱意を持ち、社会福祉学の知識・実践技術を高めるために研究する力、実践する力を身につけたいという、以下のような方の入学を希望します。

1. 求める学生像

<修士課程>

(1)実学の視点をもった社会福祉実践向上への目的意識

現代の社会福祉的事象に関心を持ち、その問題を科学的に解決し、社会福祉実践の質を高めようとするものの高い目的意識を持つ方。

(2)実学研究を遂行する能力

実践と一体を成す実学研究をおこなうための、社会福祉学とその近接領域の学問に関する基礎知識と総合的な学力を有する方。

(3)学際的な視点

社会福祉実践に必要な近接する学問領域との連携をおこなうための広い視野と柔軟かつ論理的な思考をもつ方。

共通事項

(4)自己研鑽

実学研究をとおして、自らの専門性を向上させようとし、生涯にわたる自己研鑽を求める方。

(5)国際的視点

世界の社会福祉的な事象に関心をもち、その課題の分析、解決に取り組もうとする方。

<博士課程>

修士課程の求める学生像に加え、さらに実践的研究者、または研究的実践家として、自立して研究活動を行うに必要な高度な研究と教育の知識を身につけ、合わせて豊かな学識を修得することに、主体的に取り組む意欲を持っている方。

2.入学前に培うことを求める力

<修士課程>

(1)研究と実践を進めるために必要な知識・技法と論理的思考、判断力

(2)合理的、論理的思考力、判断力そして表現力

(3)人間関係において主体性を持ちながら他者を尊重し、共感性を持って接し、協働できる力

<博士課程>

(1)修士課程での学修を踏まえ、研究と実践を進めるために、必要な知識・技法と論理的思考、判断力

(2)研究成果を関連学会に発表、査読制度を有する学術雑誌への投稿などの研究活動を進めるために、合理的、論理的思考力、判断力そして表現力

3.評価の方法

<修士課程>

「求める学生像」に適い、「入学前に培うことを求める力」を備えている人材かどうかを判断するために、次の評価の方法を用います。

(1)出願書類、口述試問、筆記試験、小論文等により、総合的に評価する。

(2)多様な背景を持つ学生の受入れに関して、「社会人」対象の入試を行う。

(3)特別な支援を必要とする者については、すべての入試について「受験(修学)配慮希望票」の提出により入試に支障なく取り組むことができるように、配慮を行う。

<博士課程>

「求める学生像」に適い、「入学前に培うことを求める力」を備えている人材かどうかを判断するために、次の評価の方法を用います。

(1)出願書類、口述試問、筆記試験により、総合的に評価する。

(2)多様な背景を持つ学生の受入れに関して、「社会人」対象の入試を行う。

(3)特別な支援を必要とする者については、すべての入試について「受験(修学)配慮希望票」の提出により入試に支障なく取り組むことができるように、配慮を行う。

福祉心理学専攻

教育研究上の目的

本専攻は、「福祉心理学分野」と「臨床心理学分野」から構成されています。

福祉心理学分野は、保健、医療、教育を含む福祉の現場や、一般企業等で心理学の高度な専門的知識と方法に基づく実践を展開できる人材の養成を目的としています。

臨床心理学分野は、臨床心理学の研究と実践を行う人材の養成を目指しています。臨床心理学の専門知識を有し、心理的な困難や苦痛を抱えている人を対象に心理アセスメントや心理面接等を用いてこころの回復を援助する実践家の養成を目的としています。

教育目標(福祉心理学分野、臨床心理学分野共通)

教育研究上の目的を実現するため、本学の建学の精神である「行学一如」を基盤とし、心理学に関する高度な知識と技術を学び、個人から地域社会に至る広義の福祉(Well-being)の実現に資する心理学的専門性を備え、心理学的援助・実践ができる人材を養成することを目標としています。

学位の授与に関する方針(ディプロマ・ポリシー)

1. 学生が身につけるべき資質・能力の目標

(1) 心理学諸領域の専門的知識・技能の修得

心理学全般の基礎的素養と専門的知識、技法、姿勢・態度、倫理を修得し、心理学的支援に応用できる。

(2) 心理学の研究能力の修得

心理学に関する研究課題を自ら設定し、専門的知識や技法を用いて、心理学研究法を使い、研究倫理を踏まえて研究し、その成果を心理学的支援計画に結び付けることができる。

(3) 多角的視点を持った実践

社会の変化(多文化や多様性の共生社会を含む)に伴う要請や各種職域の要請に対応できるよう多次元に渡る広い視点から心理学的支援を実践することができる。

(4) 知識・実践・研究の融合

心理学の専門的知識、心理実践活動、そして心理学研究の3領域を総合することにより、広い視点から心理学的支援を実践することができる。

(5) 多面的な支援活動

こころの問題への援助、生物・心理・社会的視点からの健康の援助、家族関係の援助、福祉現場での援助、子どもの発達支援、矯正の援助、臨床的地域援助、災害・被害への援助、心理的・社会的適応の支援(チームアプローチ、多職種連携、地域連携などを含む)などを実践できる。

(6) 心理臨床の専門家としての活動の基礎(臨床心理学分野のみ)

臨床心理学の諸領域を中心に修得する臨床心理学分野では、心理アセスメントや心理療法の基本や、心理臨床の専門家としての活動の基礎と応用力を身につけている。

2. 学位授与の要件

本専攻の教育目標に基づき、所定の単位を修得するとともに、研究指導のもと、個人および社会の福祉(Well-being)に関する諸課題を心理学的手法により探究する研究を遂行し、当該分野の課題解決に資する研究力および高度な心理実践力を修得したと認められる者に対し、修士論文の審査ならびに最終試験に合格した場合、修士(福祉心理学)の学位を授与します。

教育課程の編成および実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

1. 教育課程編成の方針

本専攻は、本学の建学の精神である「行学一如」を基盤とし、教育研究上の目的および学位授与の方針に基づき、個人および社会の福祉(Well-being)に関する諸課題を心理学的視座から探究し、課題解決に資する研究力と高度な心理実践力を体系的に修得できるよう教育課程を編成します。

2. 教育課程の構成

(福祉心理学分野)

本専攻の教育課程は、個人および社会の福祉(Well-being)に関する諸課題を心理学的視座から探究し、その解決に資する研究力および高度な心理実践力を養成することを目的として、以下のカリキュラムを設置します。

(1) 心理学全般の基礎的な理論の実学的な応用と他職種との連携の方法に関する科目

(2) 心理学的支援に関連する心理学の広範な理論と実践に関する科目

(3) 修士論文の作成や、心理学的支援を実践した際に自己評価するための研究方法に関する科目

(4) 修士論文の作成のために指導教員を定めて研究指導を行い、研究構想発表では、様々な領域の教員によるコメントを交え、修士論文の作成に至るまで複数の教員が関わる指導を展開する。

共通事項

(臨床心理学分野)

臨床心理士と公認心理師の受験資格を取得するために、以下のカリキュラムを設置しています。(本学は、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会より「第I種指定校」の認可を受けています)

- (1) 臨床心理学の基礎的な理論の実学的な応用と他職種との連携の方法に関する科目
- (2) 心理臨床の専門家に求められる心理学的支援に関連する心理学の広範な理論と実践に関する科目
- (3) 修士論文の作成や、心理学的支援を実践した際に自己評価するための研究方法に関する科目
- (4) 公認心理師、臨床心理士資格の受験資格を取得し、心理臨床の専門家として必要な実践力を身につけるための実習科目
- (5) 修士論文の作成のために指導教員を定めて研究指導を行い、研究構想発表では、様々な領域の教員によるコメントを交え、修士論文の作成に至るまで複数の教員が関わる指導を展開する。

3.学修方法・学修過程

(1)講義科目(福祉心理学分野、臨床心理学分野共通)

問題解決型学習(PBL)、役割体験学習、課題学習が中心

問題解決型学習(PBL)、役割体験学習、課題学習を行います。学生同士のディスカッション、教員と学生とのディスカッションを行い、学習目的の達成と内容の理解を深めます。また、社会福祉学専攻、教育学研究科で開講されている科目も選択科目として配置されており、幅広いニーズに応えられるようにしています。

(2)演習科目(福祉心理学分野、臨床心理学分野共通)

ディスカッションによる課題の理解

課題に沿って文献などを通じて調べてまとめ、プレゼンテーションし、学生間、学生と教員間でディスカッションをし、レポートを作成して課題の理解を深めます。

(3)実習科目(臨床心理学分野のみ)

学内の附属施設・関連施設と学外の協力機関での実習とケース・カンファレンス

一般市民に開かれた施設である学内の臨床心理相談室、大学附属病院のせんだんホスピタル、関連施設のせんだんの丘および学外の多岐にわたる実習協力機関で行います。倫理を含めた実習前指導のほか、実習後は実習に関するケース・カンファレンスを通じた指導を行い、学生の共通理解を深めます。

(4)研究指導の内容や方法(福祉心理学分野、臨床心理学分野共通)

教員2名による綿密な個別指導と発表会等による集団指導

実証的、論理的な研究を進めるため、学生1名につき指導教員、副指導教員を定め、テーマの選定や実証方法・分析方法の選択、論文構成や内容などに関して、綿密な指導を行います。また、構想発表会により集団指導を行います。

(5)研究倫理教育(臨床心理学分野、福祉心理学分野共通)

eラーニングと実習・調査・修論を通じた研究倫理の修得

日本学術振興会の「研究倫理eラーニングコース」などにより研究倫理の基本を学修します。そのうえで、実習などでのレポート作成に関しての守秘義務や個人情報の保護などの重要性を指導します。レポート、修士論文などに関しては、引用文献・参考文献の明示を行い、剽窃のないように作成することを指導しています。調査に関しては、個人情報の保護、個人を特定できないこと、調査を拒否できる権利があることなどを研究協力者に理解しやすく説明し、インフォームド・コンセントを得る能力を高めるように指導します。

(6)キャリア支援

(福祉心理学分野)

広くWell-beingに貢献することを目指すためのキャリア支援

福祉心理学分野を修了する人には、広く人々のWell-beingに関わる領域で活躍することを期待します。そのため、一人ひとりのキャリアプランに心理学的支援や多職種連携の視点を加えることにより、より実践力を高めることができるよう多面的にサポートします。

(臨床心理学分野)

職業倫理教育・学会や研修会への参加

内・外の機関などで実習・調査を行う場合、事前に日本臨床心理士会の倫理綱領に基づく倫理や各機関の職務規程に関するガイダンスを行います。修了後も外部実習・調査についてのレポート作成と報告などに際して守秘義務と個人情報保護に留意することの指導も行います。各種学会への入会と参加を極力勧めています。臨床心理学分野では、日本心理臨床学会への入会、研修会へ参加、発表を勧めています。

4.学修成果の評価のあり方

学修成果の評価のあり方(福祉心理学分野、臨床心理学分野共通)

教員と学生自身によって評価します。教員による評価では、受け身の学修でなく、自らレポート課題、研究課題、実習課題(臨床心理学分野のみ)を設定し、主体的に課題解決に取り組むことを求めます。課題選択のレベル、成果までの過程の分析や結果について、合理的、実証的にまとめているかを重視します。課題のレポートのまとめ方、プレゼンテーション能力、ディスカッション能力、修了課題のレポート等から総合的に評価をします。学生による評価は、本学独自の学修ポートフォリオによって学びの過程と学位授与の方針の達成度を可視化して確認します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

1.求める学生像(福祉心理学分野、臨床心理学分野共通)

個人および社会の福祉(Well-being)に関する諸課題を心理学的視座から探究し、その解決に資する高度な研究力および心理実践力を修得する意欲のある、以下のような方の入学を希望します。

- (1)一人ひとりの人権や尊厳を重んずる人間理解を基に心理学の専門領域に強い関心を持ち、これらの領域において研究、実践を行う明確な意志を持っている方。
- (2)心理学の専門的知識・技法を偏りなく幅広く修得する意欲のある方。
- (3)合理的、論理的な思考力、判断力、表現力等の能力のある方。

2.入学前に培うことを求める力(福祉心理学分野、臨床心理学分野共通)

- (1)人間関係において主体性を持ちながら他者を尊重し、共感性を持って接し、協働できる力
- (2)大学院で研究と実践を進めるために必要な、四年制大学で学ぶレベルの心理学の基本的な知識・技法(心理学研究法、心理統計法の基礎を含む)と論理的思考、判断力
- (3)学際的な知識の修得のために必要な基礎的英語能力

3. 評価の方法

上記の人材を選抜するために複数の入試制度を設けています。すべての入試において志願理由書と研究計画書等の書類の提出を求め、上記2の項目(1)(2)を評価します。

また、すべての入試において筆記試験を実施し、上記2の項目(2)(3)を評価します(一般選抜試験では専門科目と英語、特別選抜(学内)では小論文、社会人選抜(福祉心理学分野のみ実施)では小論文)。

すべての入試において口述試験(面接)を行い、上記2の項目(1)を評価します。

共通事項

X 課程修了要件

【修士課程】

修了要件は、同課程に2年以上在学し、所定の授業科目について30単位以上（ただし、総合福祉学研究科福祉心理学専攻臨床心理学分野は34単位以上。特定課題についての研究の成果を提出する場合は20単位以上）修得かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文（修士論文）又は特定の課題についての研究の成果（総合福祉学研究科社会福祉学専攻のみ）を提出し、論文審査および最終試験に合格しなければならない。

【博士課程】

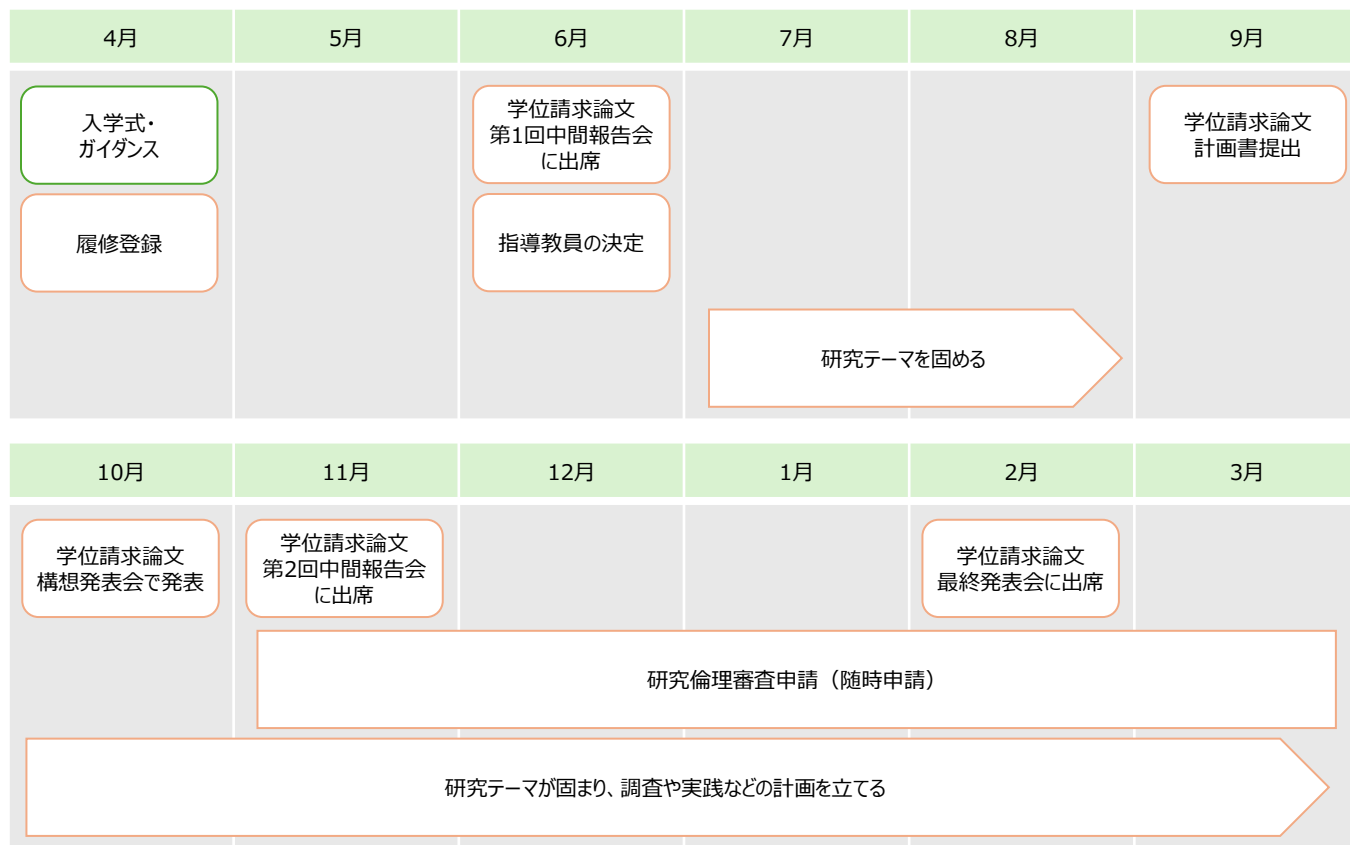
修了要件は、同課程に3年以上在学し、所定の授業科目について18単位以上修得かつ必要な研究指導を受けた上、学位論文（博士論文）を提出し、論文審査および最終試験に合格しなければならない。

XI 学 位

研 究 科	修 士 課 程		博 士 課 程	
	専 攻	学 位	専 攻	学 位
総合福祉学研究科	社会福祉学専攻	修士（社会福祉学）	社会福祉学専攻	博士（社会福祉学）
	福祉心理学専攻	修士（福祉心理学）		

修了までの流れ

〈1年目の例〉

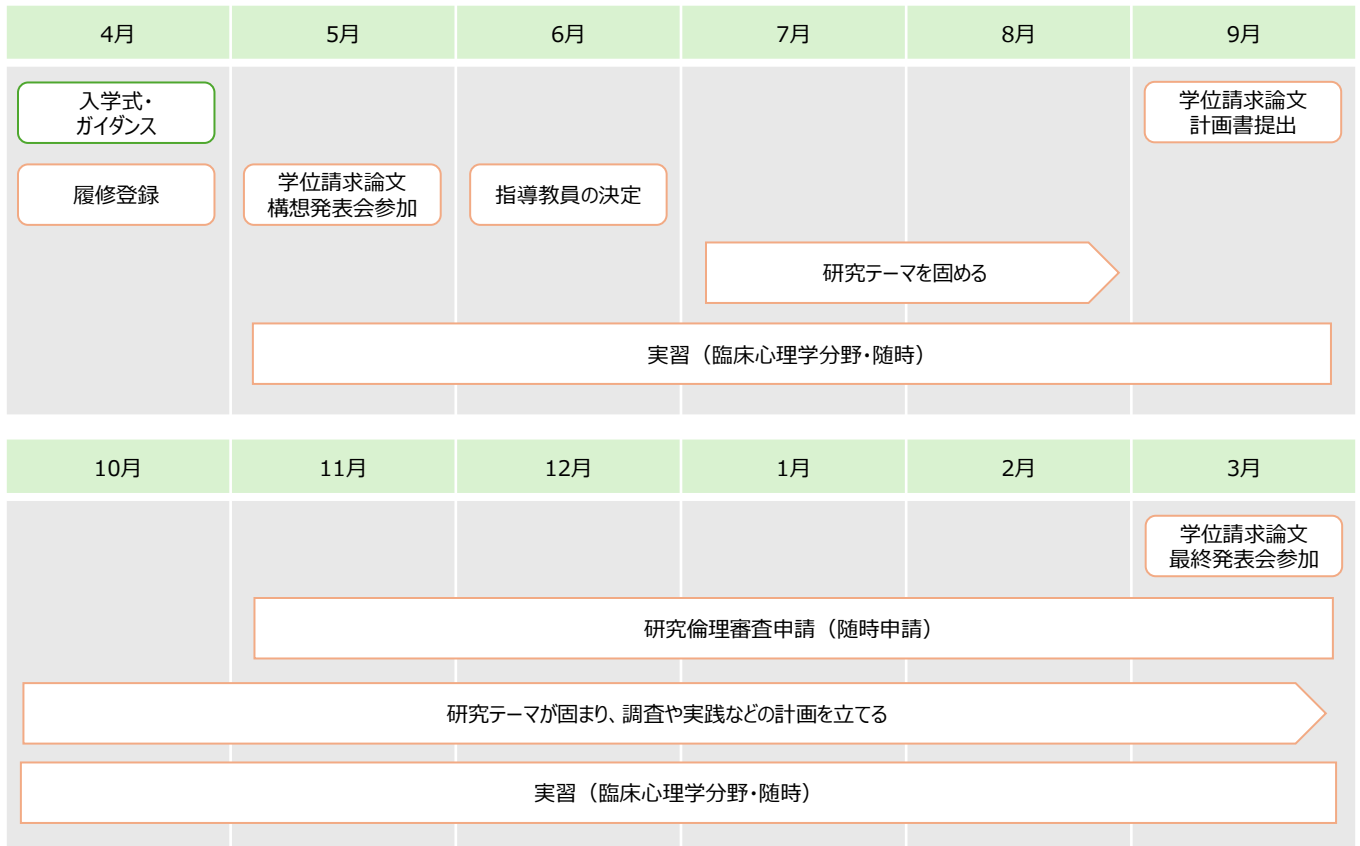


〈2年目の例〉



修了までの流れ

〈1年目の例〉



〈2年目の例〉



修了までの流れ

〈1年目の例〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月
入学式・ガイダンス	研究計画書提出	学位請求論文 中間報告会に出席			
履修登録	指導教員の決定				
所属学会にて毎年1回以上報告発表					
10月	11月	12月	1月	2月	3月
			構想発表会で発表・ 第1次予備審査		
所属学会にて毎年1回以上報告発表					

〈2年目の例〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月
履修登録		学位請求論文 第1回中間報告会 で発表			
所属学会にて毎年1回以上報告発表					
10月	11月	12月	1月	2月	3月
			学位請求論文 第2回中間報告会 で発表・第2次予備審査		博士論文作成 計画書の提出
所属学会にて毎年1回以上報告発表					

〈3年目の例〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月
履修登録		学位請求論文 第3回中間報告会 で発表			
所属学会にて毎年1回以上報告発表					
10月	11月	12月	1月	2月	3月
学位論文審査 審査用論文提出・ 第3次予備審査	学位論文審査 論文修正期間	学位論文審査 公開ヒアリング		学位論文審査 口述試問	学位記授与式
所属学会にて毎年1回以上報告発表					

別表1-(2)

総合福祉学研究科 社会福祉学専攻 修士課程

区分	授業科目	配当 年次	単位数			備 考
			必修	選択 必修	選択	
研究指導 (必修)	修士論文研究計画法概論	1		1		いずれか1科目1単位必修 (特定の課題についての研究の成果を提出する場合は「実践課題研究計画法概
	実践課題研究計画法概論	1		1		
	社会福祉学研究演習Ⅰ	1	2			3科目6単位必修 (特定の課題についての研究の成果を提出する場合は「演習Ⅱ」を除いた2科目4単位必修)
	社会福祉学研究演習Ⅱ	2	2			
	研究指導(論文指導)	1	2			
共通基礎 (選択必修)	社会福祉原論	1		2		1科目2単位以上 選択履修
	ソーシャルワーク論	1		2		
	ソーシャルワークリサーチ・研究方法論 (実践研究・実証研究の方法)	1		2		2科目4単位以上 選択履修
	社会福祉歴史研究・学説史研究の方法	1		2		
	情報解析方法論	1		2		
	質的研究方法論	1		2		
	福祉プログラム開発と評価	1		2		
選択科目	生活困窮者支援と貧困研究	1			2	17単位以上 選択履修 (特定の課題についての研究の成果を提出する場合は7単位以上選択履修)
	社会福祉法制・権利擁護研究	1			2	
	子ども・家庭と女性福祉研究	1			2	
	高齢者福祉研究Ⅰ	1			2	
	高齢者福祉研究Ⅱ(認知症ケア研究)	1			2	
	高齢者福祉研究Ⅲ(地域連携・多職種連携)	1			2	
	障害者福祉研究Ⅰ	1			2	
	障害者福祉研究Ⅱ(基礎的理解と臨床)	1			2	
	精神保健福祉研究	1			2	
	医療福祉研究Ⅰ	1			2	
	医療福祉研究Ⅱ(地域連携・多職種連携)	1			2	
	地域福祉研究	1			2	
	福祉経営・マネジメント研究Ⅰ	1			2	
	福祉経営・マネジメント研究Ⅱ (リスクマネジメント研究)	1			2	
	国際福祉研究	1			2	
	災害福祉研究	1			2	
	身体機能障害特論	1			2	
	特別研究講義Ⅰ	1			1	
	特別研究講義Ⅱ	1			2	
	実践事例検討とスーパービジョン	1			1	

* 修了要件は、30単位以上とする(特定の課題についての研究の成果を提出する場合は20単位以上)。

* 履修方法は、必修7単位・選択必修6単位・選択科目17単位以上で、合計30単位以上とする(特定の課題についての研究の成果を提出する場合は必修5単位・選択必修6単位以上・選択科目7単位以上・自由選択2単位以上で、合計20単位以上)。

* 選択必修科目及び選択科目で超過した単位は、修了要件単位に加算する。

(2) 総合福祉学研究所 福祉心理学専攻（修士課程） 福祉心理学分野

区分	授業科目	単位数		履修年次	備考
		必修	選択		
I (必修科目)	福祉心理学特論	2		1年以上	12単位必修
	心理学研究法特論	2		1年以上	
	福祉心理学特別研究 I	2		1年以上	
	福祉心理学特別研究 II	6		2年	
II (選択演習科目)	発達・教育心理学演習		2	1年以上	4単位以上 選択履修
	臨床心理学演習		2	1年以上	
	社会心理学演習		2	1年以上	
	神経・生理心理学演習		2	1年以上	
	健康・医療心理学演習		2	1年以上	
	司法・犯罪心理学演習		2	1年以上	
III (選択科目)	人格心理学特論		2	1年以上	14単位以上 選択履修
	認知心理学特論		2	1年以上	
	教育臨床学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）		2	1年以上	
	心の健康教育に関する理論と実践		2	1年以上	
	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）		2	1年以上	
	人間関係学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）		2	1年以上	
	老年心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）		2	1年以上	
	犯罪・非行心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）		2	1年以上	
	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開 I）		2	1年以上	
	障害児・者の心理特論		2	1年以上	
	臨床発達心理学特論		2	1年以上	
	発達障害者教育学特論		2	1年以上	
	特別研究講義 I		1	1年以上	

* 修了要件は、30単位以上とする。

* 履修方法は、必修12単位・選択演習4単位・選択科目14単位以上で、合計30単位以上修得すること。

* 選択演習科目及び選択科目で超過した単位は、修了要件単位に加算する。

(3) 総合福祉学研究所 福祉心理学専攻（修士課程） 臨床心理学分野

区分	授業科目	単位数			履修年次	備考
		必修	選択必修	選択		
I (研究指導)	研究指導 I	4			1年以上	
	研究指導 II	4			2年	
II (必修科目)	臨床心理学特論 I	2			1年以上	
	臨床心理学特論 II	2			1年以上	
	臨床心理面接特論 I（心理支援に関する理論と実践）	2			1年以上	
	臨床心理面接特論 II	2			1年以上	
	臨床心理査定演習 I（心理的アセスメントに関する理論と実践）	2			1年以上	
	臨床心理査定演習 II	2			1年以上	
	臨床心理基礎実習	2			1年以上	
	臨床心理実習	2			2年	
III (選択必修科目)	心理学研究法特論		2		1年以上	A群
	臨床心理学研究法特論		2		1年以上	
	認知心理学特論		2		1年以上	B群
	人格心理学特論		2		1年以上	
	教育臨床学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）		2		1年以上	
	犯罪・非行心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）		2		1年以上	C群
	人間関係学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）		2		1年以上	
	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）		2		1年以上	
	老年心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）		2		1年以上	D群
	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開 I）		2		1年以上	
	臨床精神病理学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開 II）		2		1年以上	
	心理療法特論 I		2		1年以上	
	心理療法特論 II		2		1年以上	E群
	投映法特論		2		1年以上	
IV (選択科目)	心の健康教育に関する理論と実践			2	1年以上	
	臨床心理学実践実習（心理実践実習）			10	1年以上	

* 修了要件は、34単位以上とする。

* 履修方法は、必修科目24単位・選択必修科目10単位以上・選択科目で合計34単位以上修得すること。

なお、選択必修科目は、A群～E群の各群からそれぞれ2単位以上を取得すること。

* 選択必修科目で超過した単位は、修了要件単位に加算する。

* 公認心理師受験資格の取得方法については、別に定める。

(4) 総合福祉学研究科 社会福祉学専攻 (博士課程)

区分	授 業 科 目	単 位 数		履修年次	備 考
		必修	選択		
論文指導	博士論文指導Ⅰ	4		1年以上	必修12単位
	博士論文指導Ⅱ	4		1年以上	
	博士論文指導Ⅲ	4		1年以上	
演習	研究演習ⅠA	2		1年	必修6単位
	研究演習ⅠB		2	1年	
	研究演習ⅡA	2		2年	
	研究演習ⅡB		2	2年	
	研究演習ⅢA	2		3年	
	研究演習ⅢB		2	3年	

* 修了要件は、18単位以上とする。

* 履修方法は、必修18単位修得することとする。

* 選択科目で修得した単位は、修了要件単位に加算する。

XIII 長期履修学生規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、東北福祉大学（以下「本学」という。）における大学院学則（以下「大学院学則」という。）第7条の2に基づき、長期履修に関して必要な事項を定める。

(対 象 者)

第2条 本学大学院において、長期履修を申請できる者は、本学の通学課程の大学院に入学または在学し、授業科目を履修する者で、次の各号のいずれかに該当し、その事情により学修の時間が制限されるため標準修業年限で修了することが困難となる者とする。

- (1) 職業を有し、修業している者（自営業、臨時雇用（単発的なものを除く）、非常勤等を含む）で、修業年限内での修学が困難である者。
- (2) 学費を支払うために就労している者。
- (3) 家事、育児、介護などの事情により、修業年限内での修学が困難である者。
- (4) 学外の地域で3カ月以上の長期滞在の地域貢献および地域共創学修を行う者（以下「長期滞在地域学修学生」という。）
- (5) その他やむを得ない事情を有すると学長が認めた者。

2 一定の期間履修することができない場合は、該当しない。

(申請の手続)

第3条 長期履修学生となることを希望する入学予定者は入学願書提出時に、在學生で新たに長期履修を希望する場合には長期履修開始年度の前年度の2月末日までに、長期履修学生申請書（様式第1号）に次に掲げる該当書類を添えて、学長に願出しなければならない。但し、在學生のうち、最終年次に在学する者は申請できない。

- (1) 長期履修申請書（様式第1号）所定用紙
- (2) 在職証明書または在職が確認できる書類
- (3) 臨時雇用の者については、1週間当たりの勤務時間数を記載した雇用先の証明または1週間当たりの勤務時間数を確認できる書類
- (4) 家事、育児、介護等を行う必要がある者については、それを確認できる書類
- (5) 長期滞在地域学修学生については、それを確認できる書類または地域創生推進センター地域創生推進室が証明する書類
- (6) その他学長が必要と認める書類

2 申請にあたって、在學生および入學生は長期履修が必要となる理由および長期履修計画を提出する。また、在學生は指導教員の意見を提出する。ただし、在學生のうち外国人留學生は、学生支援センター国際交流支援室長の意見の提出も認める。

3 申請が許可された場合、原則として、長期履修期間中は授業料減免が適用されない。

(許 可)

第4条 長期履修の申請について、研究科委員会の議を経て、学長が許可する。

2 長期履修を許可した場合は、長期履修学生許可書（様式第2号）により通知する。

(長期履修期間)

第5条 標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを認められる期間(以下「長期履修期間」という。)は、年度単位とし、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 入学から長期履修となる場合は、最大3年間とする。
 - (2) 在学途中から長期履修となる場合は、残りの修業年数の2倍に相当する年数以内とする。
- 2 大学院学則第8条に定める在学年限は、延長されず、適用されるものとする。
- 3 休学の期間は、長期履修期間に算入しない。

(授業料等の納付金)

第6条 長期履修期間の授業料等の納付金については別に定める。

(長期履修期間の変更)

第7条 許可された長期履修期間の短縮または延長を希望する場合は、2月末までに、長期履修変更申請書(様式第3号)および第3条第2号から第7号で該当する書類を研究科長に提出するものとする。ただし、変更は1回限りとする。また、長期履修期間の最終年次に在学する者は変更申請できない。

- 2 長期履修の変更の申請について、研究科委員会の議を経て、学長が許可する。

(許可の取消)

第8条 長期履修申請に関し、次の各号に掲げることが明らかになった場合は、研究科委員会の議を経て学長が長期履修の許可を取り消すことができる。

- (1) 虚偽の長期履修申請をした場合
- (2) 長期履修の学生として不適格な場合

(事務)

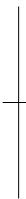
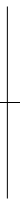
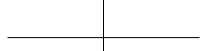
第9条 長期履修に関する事務は、大学院事務室(ウェルコム21事務室)が行う。

(補則)

第10条 この規程に定めるもののほか、長期履修に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1. この規程は、平成27年4月1日から施行する。



入学試験過去問題

総合福祉学研究科 (修士課程・博士課程)

※解答例・出題意図は、
本学ホームページで大学院過去問と検索でご覧ください。

2026年度入試 実施問題

入学試験過去問題目次

〔修士課程〕

社会福祉学専攻

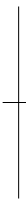
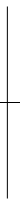
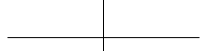
福祉心理学専攻

〔博士課程〕

社会福祉学専攻

社会福祉学専攻

修士課程



● 社会福祉学専攻【修士課程】

小論文(社会人選抜)

- ① 下記の問題文を読み、**1,000字以上1,400字以内**で答えなさい。
- ② 解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

〈問題文〉

以下の資料を踏まえて、社会保障と社会福祉、ソーシャルワークについて、その関連性を述べよ。

【資料】

社会保障とは、国民が様々な理由により、生活の安定が損なわれたときに、社会保険などの社会全体で支え合う仕組みなどにより、公的責任において、国民の健やかで安心できる生活を保障することを目的としたものといえるだろう。日々の「安心」の確保や生活の「安定」を図るための制度であり、一生を通じて私たちの生活を支える役割を担っている。

(中略)

社会保障制度は、国民の「安心」や生活の「安定」を支えるセーフティネットだが、①社会保険、②社会福祉、③公的扶助、④保健医療・公衆衛生からなり、人々の生活を生涯にわたって支えている。

(出典)厚生労働省(2025)『厚生労働白書 令和7年版』日経印刷株式会社、6頁、一部省略

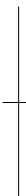
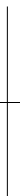
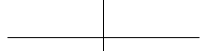
(注)資料の(中略)箇所は、タイトルが記載されている

小論文(特別選抜)

- ① 下記の問題文を読み、**1,000字以上1,400字以内**で答えなさい。
- ② 解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

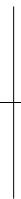
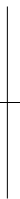
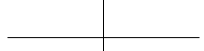
〈問題文〉

2000年の社会福祉基礎構造改革の基本方針の一つである「多様な主体(社会福祉を实践する組織など)の参入」について、その評価(利点、問題点)をしなさい。



福祉心理学専攻

修士課程



● 福祉心理学専攻 臨床心理学分野【修士課程】

関連科目(一般選抜)

- ① 次の問題【1】～【3】について、解答しなさい。
- ② 解答は、問題番号が記されている別紙解答用紙に記入しなさい。

【問題1】

生涯にわたるウェルビーイングの実現のために「心理学」が考えなければならないことはどんなことか、論述しなさい。

【問題2】

心理臨床の領域における関係者支援について、以下の設問(1～2)に答えなさい。

(設問1)

心理専門職が行う関係者支援の目的と意義について述べなさい。

(設問2)

設問1解答内容を踏まえ、関係者支援を行う際の留意点について、具体例を挙げながら論じなさい。

【問題3】

次の(1)から(4)のうち2つを選び、学術的背景や関連する専門用語に触れながら説明しなさい。なお、解答にあたっては所定欄に選んだ用語・概念の番号を必ず記入すること。

- (1) 相関関係と因果関係
- (2) 感情経験と生理的覚醒
- (3) ホメオスタシスと感覚遮断実験
- (4) 文化的自己観

● 福祉心理学専攻 福祉心理学分野

小論文(特別選抜)

- ① 下記の問題文を読み、**1,000字以上1,400字以内**で答えなさい。
- ② 解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

〈問題文〉

心理的支援を行う際には、支援する側とされる側の信頼関係(ラポール)が重要であるが、初対面の人間同士が信頼関係を築くことも、現実的には難しいことである。

初対面の人間同士がゼロから信頼関係を築き、その信頼関係をさらに強めていくための工夫について、具体例を挙げながら論述しなさい。

● 福祉心理学専攻 臨床心理学分野

小論文(特別選抜)

- ① 下記の問題文を読み、**1,000字以上1,400字以内**で答えなさい。
- ② 解答は別紙解答用紙に記入しなさい。

〈問題文〉

河合(1997)は「秘密は子どもの自立、あるいはそのアイデンティティとかかわるものなので、子どもは子どもなりの秘密を持つとする」と述べている。さらに「秘密は、それを持つことによって他人との間に『距離』を保つことができる。一心同体ではない。これは言いかえると、秘密を持つと、他人との間に『へだたり』が出来て、孤独に陥る、ということにもなる。秘密はまったく両刃の剣である」とも述べている。

これらの主張を踏まえ、子どもの心理臨床におけるカウンセラーの秘密の取り扱いについて、あなたの考えを述べなさい。

出典:河合隼雄(1997)『子どもと悪』岩波書店

● 福祉心理学専攻【修士課程】 福祉心理学分野・臨床心理学分野

英語(一般選抜)

次の英文を読んで【問1】から【問4】に答えなさい。なお、解答は設問ごとに、別紙解答用紙に記入すること。

Some of the best evidence for the 'way-station' function of working memory comes from ① **experiments on free recall**. In a free-recall experiment, participants first see a list of perhaps 40 unrelated words that are presented one at a time. After all the words have been presented, participants must immediately recall them in any order (hence the designation 'free'). The results from such an experiment are shown in Figure 8.9. The chance of correctly recalling a word is graphed as a function of the word's position in the list. The part of the curve to the left in the graph is for the first few words presented, and the part to the right is for the last few words presented.

② **Presumably, at the time of recall the last few words presented are still likely to be in working memory, whereas the remaining words are in long-term memory.** Hence,

we would expect recall of the last few words to be high because items in working memory can be retrieved easily. Figure 8.9 shows that this is indeed the case; it is called the recency effect. But recall for the first words presented is also quite good; this is called the ③ **primacy effect**. Why does the primacy effect occur? This is where rehearsal enters the picture. When the first words were presented, they were entered into working memory and rehearsed. Since there

was little else in working memory, they were rehearsed often and therefore were likely to be transferred to long-term memory. ④ **As more items were presented, working memory quickly filled up and the opportunity to rehearse and transfer any given item to long-term memory decreased.** So only the first few items presented enjoyed the extra opportunity for transfer, which is why they were later recalled so well from long-term memory.

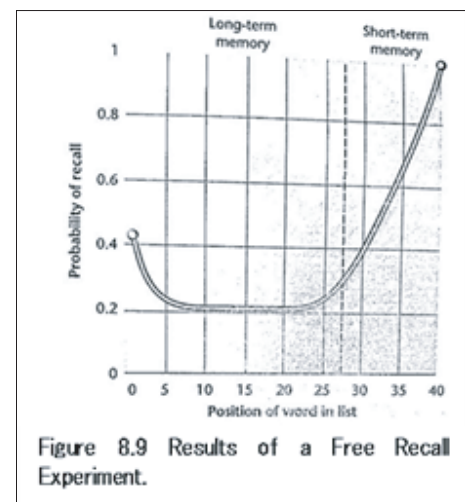


Figure 8.9 Results of a Free Recall Experiment.

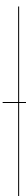
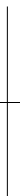
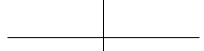
出典 Atkinson & Hilgard's Introduction to psychology 16th edition: chapter 8 Memory, pp.271

問1 下線部①について、本文中に示されている実験手続きを説明せよ。

問2 下線部②を和訳せよ。

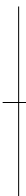
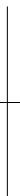
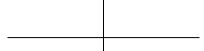
問3 下線部③が生じる理由について、本文中で述べられている内容を説明しなさい。

問4 下線部④を和訳せよ。



社会福祉学専攻

博士課程



● 社会福祉学専攻【博士課程】

英語(社会人選抜・一般選抜)

【問題】

次の英文を読んで【設問1】～【設問3】について答えなさい。

①In the past, in most industrialised countries, the general perception of people with dementia was that they were a burden on society and should be locked away in institutions. In the 1990s, the first drug treatments became available. They were not curative, but began to provide symptom management. Additional treatments are still being developed, while a search for a cure remains the ultimate goal. In lower income countries, drug treatments remain largely unavailable and, in many places, people with dementia are still locked away from society, whether in institutions or hidden by family members.

There is now greater public awareness of dementia but not of its causes or progression. Most people are unaware of the fact that dementia is caused by a medical disorder and that the symptoms of dementia are the result of physical damage to the brain. This leads to inaccurate assumptions about its effects on the person and his or her family and negative stereotypes about how a person with dementia will behave. **②While public awareness of the existence of dementia has increased, that has not, as yet, led to a greater acceptance of individuals who are coping with dementia.**

By discussing stigma, are we further stigmatising people with dementia by separating them out or providing a label? **③To eventually reduce stigma, society first needs to identify the causes; the false beliefs that lead to it. How does stigma affect the lives of people with dementia and carers? After a period of identification of the reasons for the problem, resources can be allocated to provide solutions. In the end, solutions create less of a need for people to be singled out as they have the necessary support and become a normalised part of society.** (p.7)

<出典> Alzheimer's Disease International (2012) World Alzheimer Report 2012: Overcoming the stigma of dementia.

【設問1】下線部①の概要を日本語で述べなさい。(25点)

【設問2】下線部②を日本語に訳しなさい。(10点)

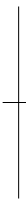
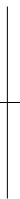
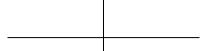
【設問3】下線部③の概要を日本語で述べなさい。(25点)

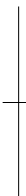
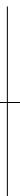
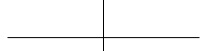
次の英文を読んで【設問4】について答えなさい。

④The nature of the supervisory relationship and the content and process of supervision can have a profound impact on the social worker's attitudes toward the practice setting (agency, school, hospital, etc.) as well as on the social worker's direct practice and efforts toward professional impact. For example, in a large study of supervision and practice in a Canadian Provincial child welfare system, Shulman (2020) identified a parallel process in which the way supervisors related to their workers tended to impact the way workers related to their clients. The parallels also existed between managers and supervisors, with supervisors who reported having a positive relationship with their managers tending to have workers who reported a positive relationship with them. Positive relationship in this study was defined by items on questionnaires and included rapport (I get along with my supervisor), trust (I can tell my supervisor anything on my mind; I can share my mistakes as well as my failures), and caring (my supervisor cares as much about me as he cares about the clients; my supervisor is here to help me, not just to criticize me). Shulman points out that many of the skills needed to engage clients to develop a positive working relationship in the beginning phase of practice are the same skills as those needed in the supervision process (Shulman, 2020).

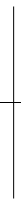
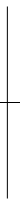
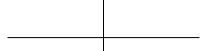
<出典>Shulman, L. (2020) Supervision. Encyclopedia of Social Work.

【設問4】下線部④の概要を日本語で述べなさい。(40点)





入学志願票



2027年度

〔社会福祉学専攻〕
〔一 般〕

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験番号※

年 月 日		3 cm 写 真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3カ月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。
東北福祉大学長 殿 <small>ふりがな</small> 氏 名 (印) (男・女) 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)		
貴学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程入学志願 につき所定の書類を添え出願いたします。		年 月 日 撮 影
入学資格	国立・公立・私立 大学 学部 年 月 日 卒業・卒業見込	学科 専攻
	現住所 (〒) TEL () 携帯 () E-mail	
帰省先 (〒) TEL ()		
勤務先名 (職名)	部 課	
住 所 (〒) TEL ()		
合 等 否 受 通 知 書 先 (〒) TEL ()		
本人の履歴	年 月 高等学校卒業	
	年 月 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 入 学	
	年 月 第 学年編入 (編入学の場合) 記載してください	
	年 月 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 卒業・卒業見込	
	年 月 高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験	
	職 歴 年 月 年 月 年 月	

注1. 合否通知書等受信先は必ず記入のこと（受信先は帰省先が望ましい）。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要 (卒業見込者 も必ず記入の こと)			
アルバイトの 必 要 性	有	無	修了後の 進路・目標
外国語(英語) の 免 除	有	無	(詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください)
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る	・	し ない (詳細については、P. 39を確認してください)
備 考			

注1. すでに大学を卒業している志願者は学部の卒業論文(コピー可)を提出のこと(作成者のみ)。

注2. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと(作成者のみ)。

振込受付証明書

貼付

2027 年度

〔社会福祉学専攻〕
〔社会人〕

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験
番号※

年 月 日		3 cm	
東北福祉大学長 殿 ふりがな 氏 名 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)		写 真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3カ月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。	
貴学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程入学志願 につき所定の書類を添え出願いたします。		年 月 日 撮 影	
入学資格	国立・公立・私立 大学 学部 年 月 日 卒業・卒業見込		
	現住所	(〒) TEL () 携帯 () E-mail	
帰省先	(〒) TEL ()		
勤務先名	部 課 (職名)		
勤務先住所	(〒) TEL ()		
合等受 否通 知書 信先	(〒) TEL ()		
本人の履歴	学歴	年 月 高等学校卒業	
		年 月 入学 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学	
		年 月 第 学年編入 (編入学の場合) 記載してください	
	職歴	年 月 卒業・卒業見込 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学	
		年 月 高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験	
		年 月	

注1. 合等受通知書等受信先は必ず記入のこと。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要 (卒業見込者 も必ず記入の こと)			
アルバイトの 必 要 性	有 無	修了後の 進路・目標	
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る ・ し ない	(詳細については、P. 39を確認してください)	
備 考			

注1. すでに大学を卒業している志願者は学部の卒業論文（コピー可）を提出のこと（作成者のみ）。
注2. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと（作成者のみ）。

振込受付証明書
貼付

2027 年度

〔社会福祉学専攻〕
〔特別選抜（学内）〕

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験
番号※

年 月 日		3 cm 写 真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3カ月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。
東北福祉大学長 殿 <small>ふりがな</small> 氏 名 (印) (男・女) 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)		
貴学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程入学志願 につき所定の書類を添え出願いたします。		年 月 日 撮 影
入学資格	東北福祉大学 学部 学科専攻 年 月 日 卒業見込	
現住所	(〒)	TEL () 携帯 () E-mail
帰省先	(〒)	TEL ()
勤務先名	部 課 (職名)	
住所 勤務先	(〒)	TEL ()
合 等 受 信 先 通 知 書	(〒)	TEL ()
本 人 の 履 歴	学 歴	年 月 高等学校卒業
		年 月 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 入学
		年 月 第 学年編入 (編入の場合) (記載してください)
		年 月 卒業見込
		年 月 高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験
	職 歴	年 月
	年 月	
	年 月	

注1. 合否通知書等受信先は必ず記入のこと（受信先は帰省先が望ましい）。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要			
アルバイトの 必 要 性	有 無	修了後の 進路・目標	
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	する ・ しない (詳細については、P. 39を確認してください)		
備 考			

注1. 卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと (作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

2027 年度

(福祉心理学専攻)
(福祉心理学分野)
(一般)

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験番号※

年 月 日		3 cm 写 真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3か月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。
東北福祉大学長 殿 <small>ふりがな</small> 氏 名 (印) (男・女) 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)		
貴学大学院総合福祉学研究科福祉心理学専攻修士課程 (福祉心理学 分野) 入学志願につき所定書類を添え出願いたします。		
年 月 日 撮影		
入学資格	国立・公立・私立 大学 学部 年 月 日 卒業・卒業見込	学科 専攻
	現住所 (〒) TEL () 携帯 () E-mail	
帰省先 (〒) TEL ()		
勤務先名 (職名) 部 課		
住所 (〒) TEL ()		
合否等受 通知書先 (〒) TEL ()		
本人の履歴	年 月 高等学校卒業	
	年 月 入学 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学	
	年 月 第 学年編入 (編入学の場合) 記載してください	
	年 月 卒業・卒業見込 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学	
	年 月 高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験	
	職歴 年 月 年 月 年 月	

注1. 合否通知書等受信先は必ず記入のこと (受信先は帰省先が望ましい)。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要 (卒業見込者 も必ず記入の こと)			
アルバイトの 必 要 性	有	無	修了後の 進路・目標
外国語(英語) の 免 除	有	無	(詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください)
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る	・	し ない (詳細については、P. 39を確認してください)
備 考			

注1. すでに大学を卒業している志願者は学部の卒業論文(コピー可)を提出のこと(作成者のみ)。
注2. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと(作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

2027 年度

(福祉心理学専攻)
(臨床心理学分野)
(一般)

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験番号※

年 月 日		3 cm 写 真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3か月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。
東北福祉大学長 殿 <small>ふりがな</small> 氏 名 (印) (男・女) 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)		
貴学大学院総合福祉学研究科福祉心理学専攻修士課程 (臨床心理学 分野) 入学志願につき所定書類を添え出願いたします。		
年 月 日 撮影		
入学資格	国立・公立・私立	
	大学 学部 年 月 日 卒業・卒業見込	学科 専攻
現住所	(〒) TEL () 携帯 () E-mail	
帰省先	(〒) TEL ()	
勤務先名	部 課 (職名)	
住 所 勤務先	(〒) TEL ()	
合 等 否 受 通 信 通 知 書 先	(〒) TEL ()	
本 人 の 履 歴	年 月 高等学校卒業	
	年 月 入学	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学
	年 月 第 学年編入	(編入学の場合) 記載してください
	年 月 卒業・卒業見込	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学
	年 月	高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験
	職 歴	年 月 年 月 年 月

注1. 合否通知書等受信先は必ず記入のこと (受信先は帰省先が望ましい)。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、
その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要 (卒業見込者 も必ず記入の こと)			
アルバイトの 必 要 性	有 無	修了後の 進路・目標	
外国語(英語) の 免 除	有 無	(詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください)	
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る ・ し ない	(詳細については、P. 39を確認してください)	
備 考			

注1. すでに大学を卒業している志願者は学部の卒業論文(コピー可)を提出のこと(作成者のみ)。
注2. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと(作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

2027年度

(福祉心理学専攻)
(福祉心理学分野)
(社会人)

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験番号※

年 月 日		3 cm	
東北福祉大学長 殿 ふりがな 氏 名 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)		写真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3カ月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。	
貴学大学院総合福祉学研究科福祉心理学専攻修士課程(福祉 心理学分野)入学志願につき所定の書類を添え出願いたします。		年 月 日 撮影	
入学資格	国立・公立・私立		
	大学	学部	学科 専攻
	年 月 日	卒業・卒業見込	
現住所	(〒)	TEL ()	携帯 ()
		E-mail	
帰省先	(〒)	TEL ()	
勤務先名	部 課 (職名)		
住所	(〒)	TEL ()	
合等受 否通知 知書先	(〒)	TEL ()	
本人の履歴	学歴	年 月	高等学校卒業
		年 月	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 入学
		年 月 第 学年編入	(編入学の場合) 記載してください
		年 月	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 卒業・卒業見込
		年 月	高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験
	職歴	年 月	
	年 月		
	年 月		

注1. 合等受通知書等は必ず記入のこと。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要 (卒業見込者 も必ず記入の こと)			
アルバイトの 必 要 性	有 無	修了後の 進路・目標	
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る ・ し ない		(詳細については、P. 39を確認してください)
備 考			

注1. すでに大学を卒業している志願者は学部の卒業論文(コピー可)を提出のこと(作成者のみ)。
注2. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと(作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

2027 年度

(福祉心理学専攻)
(福祉心理学分野)
(特別選抜(学内))

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験番号※

		年 月 日	
東北福祉大学長 殿		(印) (男・女)	
氏名		生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)	
		3 cm	
		写 真	
		4 cm	
		上半身脱帽正面向き で3か月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。	
		年 月 日 撮 影	
貴学大学院総合福祉学研究科福祉心理学専攻修士課程(福祉心理学 分野)入学志願につき所定の書類を添え出願いたします。			
入学資格	東北福祉大学		学部
	年 月 日 卒業見込		学科 専攻
現住所	(〒)	TEL ()	携帯 ()
帰省先	(〒)	TEL ()	
勤務先名	部 課		
勤務先住所	(〒)	TEL ()	
合否等受 通知書先	(〒)	TEL ()	
本人の履 歴	学 歴	年 月	高等学校卒業
		年 月	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 入学
		年 月 第 学年編入	(編入学の場合) (記載してください)
		年 月	卒業見込
		年 月	高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験
	職 歴	年 月	
	年 月		
	年 月		

注1. 合否通知書等受信先は必ず記入のこと(受信先は帰省先が望ましい)。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、
その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要			
アルバイトの 必 要 性	有 無	修了後の 進路・目標	
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	する ・ しない (詳細については、P. 39を確認してください)		
備 考			

注1. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと (作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

2027 年度

(福祉心理学専攻)
(臨床心理学分野)
(特別選抜(学内))

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験
番号※

年 月 日		3 cm 写 真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3カ月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。
東北福祉大学長 殿 <small>ふりがな</small> 氏 名 (印) (男・女) 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)		
貴学大学院総合福祉学研究科福祉心理学専攻修士課程(臨床心理学 分野)入学志願につき所定の書類を添え出願いたします。		
年 月 日 撮影		
入学資格	東北福祉大学 学部 学科専攻 年 月 日 卒業見込	
現住所	(〒)	TEL () 携帯 () E-mail
帰省先	(〒)	TEL ()
勤務先名	部 課 (職名)	
勤務先住所	(〒)	TEL ()
合等受通信先 否通知書	(〒)	TEL ()
本人の履歴	学歴	年 月 高等学校卒業 年 月 入学 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 年 月 第 学年編入 (編入学の場合) (記載してください) 年 月 卒業見込 年 月 高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験
	職歴	年 月 年 月 年 月

注1. 合等受通信先は必ず記入のこと(受信先は帰省先が望ましい)。

注2. ※は記入しないこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

卒業論文題名			
卒業論文概要			
アルバイトの 必 要 性	有 無	修了後の 進路・目標	
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る ・ し ない <small>(詳細については、P. 39を確認してください)</small>		
備 考			

注1. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと (作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

2027年度

〔博士課程〕
〔一般〕

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験
番号※

年 月 日		3 cm 写 真 4 cm 上半身脱帽正面向き で3カ月以内に撮影し たもので、写真裏面に 出身大学名および氏名 を記入のうえ全面糊付 すること。		
東北福祉大学長 殿 氏 名 (男・女) 生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)				
貴学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻博士課程入学志願に つき所定の書類を添え出願いたします。				
年 月 日 撮影				
入学資格	国立・公立・私立	大学院	研究科	専攻
		年 月 日	修了・修了見込	
現住所	(〒)	TEL ()	携帯 ()	E-mail
帰省先	(〒)	TEL ()		
勤務先名		部	課	(職名)
住 務 先 所	(〒)	TEL ()		
合 等 受 信 先 否 通 知 書	(〒)	TEL ()		
本人の履歴	学 歴	年 月	高 等 学 校 卒 業	
		年 月	入 学	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学
		年 月 第 学年編入	(編入学の場合) (記載してください)	
		年 月	卒 業	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学
	履 歴	年 月	大 学 院 入 学	
		年 月	大 学 院 修 了・修 了 見 込	
		年 月	合格	高等学校卒業程度認定試験 大学入学資格検定試験
		年 月		
職 歴	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			

注1. ※は記入しないこと。

注2. 修士論文要旨記入欄が足りない場合は、裏面の備考欄に記入のこと。

注3. 合否通知書等受信先は必ず記入のこと。

※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

修士論文題名			
修士論文要旨 (修了見込者 も必ず記入の こと)			
アルバイトの 必 要 性	有	無	修了後の 進路・目標
外国語(英語) の 免 除	有	無	(詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください)
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る	・	し ない (詳細については、P. 39を確認してください)
備 考			

注1. すでに大学を卒業している志願者は学部の卒業論文(コピー可)を提出のこと(作成者のみ)。
注2. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと(作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

2027年度

(博士課程)
(社会人)

東北福祉大学大学院総合福祉学研究科入学志願票

受験
番号※

		年 月 日	
東北福祉大学長 殿 <small>ふりがな</small> 氏 名		(印) (男・女)	
		生年月日 年 月 日生 (満 歳) (西暦)	
貴学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻博士課程入学志願につき所定の書類を添え出願いたします。			
		年 月 日 撮影	
入学資格	国立・公立・私立		
	大学院	研究科	専攻
	年 月 日	修了・修了見込	
現住所	(〒)	TEL ()	()
		携帯 ()	()
		E-mail	
帰省先	(〒)	TEL ()	()
勤務先名	部 課 (職名)		
住 所	(〒)	TEL ()	()
合 等 否 受 通 信 知 書 先	(〒)	TEL ()	()
本人の履歴	学 歴	年 月	高等学校卒業
		年 月	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 入 学
		年 月 第 学年編入	(編入学の場合) (記載してください)
		年 月	<input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学 卒 業
	年 月	大学院入学	
	年 月	大学院修了・修了見込	
	年 月	高等学校卒業程度認定試験 合格 大学入学資格検定試験	
	職 歴	年 月	
年 月			
年 月			
年 月			

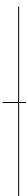
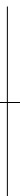
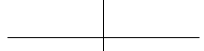
注1. ※は記入しないこと。
 注2. 修士論文要旨記入欄が足りない場合は、裏面の備考欄に記入のこと。
 注3. 合否通知書等受信先は必ず記入のこと。
 ※記入された個人情報については、東北福祉大学大学院入試業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

修士論文題名			
修士論文要旨 (修了見込者 も必ず記入の こと)			
アルバイトの 必 要 性	有	無	修了後の 進路・目標
外国語(英語) の 免 除	有	無	(詳細については、出願書類提出注意事項一覧を確認してください)
免 許・資 格			
長期履修制度 の 利 用	す る	・	し ない (詳細については、P. 39を確認してください)
備 考			

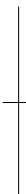
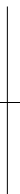
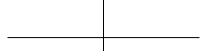
注1. すでに大学を卒業している志願者は学部の卒業論文(コピー可)を提出のこと(作成者のみ)。
注2. 大学卒業見込の志願者は卒業論文の概要を所定の欄に記入のこと(作成者のみ)。

振込受付証明書
貼付

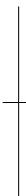
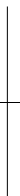
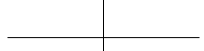
志望理由書

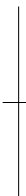
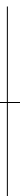
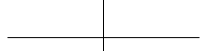


研究計画書



職務経歴書





受験票

社会福祉学専攻 修士課程

2027年度 (本人)
(一般)

受験※
番号 _____

氏名 _____

受験料納入印

総合福祉学研究科

(大学用)
(一般)

2027年度

写真票
社会福祉学専攻 修士課程

受験※
番号 _____

氏名 _____

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし
(全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦 4 cm 横 3 cm 枠なし
3. 最近 3 カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

(大学用)
(社会人)

2027年度

写真票
社会福祉学専攻 修士課程

受験※
番号 _____

氏名 _____

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし
(全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦 4 cm 横 3 cm 枠なし
3. 最近 3 カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

切り取りません

切り取りません

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 小論文、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側においてください。また試験監督者の請求があった場合は提示してください。
- (6) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (7) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (8) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (9) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室（022-727-2288）へ連絡ください。

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 関連科目、英語、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側においてください。また試験監督者の請求があった場合は、提示してください。
- (6) 英語の試験時は、英和辞書のみ持込み可ですが、電子辞書の持込みは不可とします。
- (7) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (8) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (9) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室（022-727-2288）へ連絡ください。

受験票
社会福祉学専攻 修士課程

2027年度 (本人)
(特別選抜(学内))

受験※
番号 _____

氏名 _____

受験料納入印

総合福祉学研究科

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

(大学用)
(特別選抜(学内))

2027年度

写真票
社会福祉学専攻 修士課程

受験※
番号 _____

氏名 _____

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

受験票
福祉心理学専攻 修士課程

2027年度 (本人)
(一般)

受験※
番号 _____

氏名 _____

受験料納入印

総合福祉学研究科

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

(大学用)
(一般)

2027年度

写真票
福祉心理学専攻 修士課程

受験※
番号 _____

氏名 _____

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前 9 時 15 分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後 20 分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 関連科目、英語、口述試験のいずれか 1 つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側に置いてください。また試験監督者の請求があった場合は、提示してください。
- (6) 英語の試験時は、英和辞書のみ持込み可ですが、電子辞書の持込みは不可とします。
- (7) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (8) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (9) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室 (022-727-2288) へ連絡ください。

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前 9 時 15 分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後 20 分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 小論文、口述試験のいずれか 1 つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側においてください。また試験監督者の請求があった場合は提示してください。
- (6) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (7) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (8) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (9) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室 (022-727-2288) へ連絡ください。

受験票
福祉心理学専攻 修士課程

2027年度 (本人)
(社会人)

受験※
番号 _____

氏名 _____

受験料納入印

総合福祉学研究所

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

(大学用)
(社会人)

2027年度

写真票
福祉心理学専攻 修士課程

受験※
番号 _____

氏名 _____

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学大学院

受験票
福祉心理学専攻 修士課程

2027年度 (本人)
(特別選抜 (学内))

受験※
番号 _____

氏名 _____

受験料納入印

総合福祉学研究所

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

(大学用)
(特別選抜 (学内))

2027年度

写真票
福祉心理学専攻 修士課程

受験※
番号 _____

氏名 _____

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし (全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学大学院

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 小論文、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側においてください。また試験監督者の請求があった場合は提示してください。
- (6) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (7) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (8) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (9) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室（022-727-2288）へ連絡ください。

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部へ申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 小論文、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側においてください。また試験監督者の請求があった場合は提示してください。
- (6) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (7) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (8) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (9) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室（022-727-2288）へ連絡ください。

受験票
社会福祉学専攻 博士課程

2027年度 (本人)
(一般)

受験番号

氏名

受験料納入印

総合福祉学研究科

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし
(全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

(大学用)
(一般)

2027年度

写真票
社会福祉学専攻 博士課程

受験番号

氏名

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし
(全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

受験票
社会福祉学専攻 博士課程

2027年度 (本人)
(社会人)

受験番号

氏名

受験料納入印

総合福祉学研究科

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし
(全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

東北福祉大学 大学院

試験場では、机上右側前方に置くこと。

(大学用)
(社会人)

2027年度

写真票
社会福祉学専攻 博士課程

受験番号

氏名

写真貼付欄

1. 半身脱帽正面背景なし
(全身撮影による部分の小さな写真を用いないこと)
2. 縦4cm 横3cm枠なし
3. 最近3カ月以内撮影のもの
4. 眼鏡の有無、髪型等試験場において不審をいだかれるような写真を用いないこと
5. 写真の裏面に氏名を記入のこと
6. 全面のりつけすること

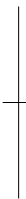
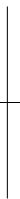
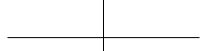
東北福祉大学 大学院

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部に申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前10時45分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 英語、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側に置いてください。また試験監督者の請求があった場合は、提示してください。
- (6) 英語の試験時は、英和辞書のみ持込み可ですが、電子辞書の持込みは不可とします。
- (7) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (8) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (9) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室（022-727-2288）へ連絡ください。

【受験上の注意事項】

- (1) 受験票を必ず持参してください。紛失あるいは忘れた場合は、試験会場入室前に入学試験本部に申し出てください。
- (2) 試験当日は、午前9時15分までに指定された試験会場に入室し、着席してください。
- (3) やむを得ない事情による遅刻は、試験開始後20分までは受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 専門科目、英語、口述試験のいずれか1つでも受験しなかった場合は、受験を辞退したものと取り扱います。
- (5) 受験票は必ず携帯し、試験中は机上右側に置いてください。また試験監督者の請求があった場合は、提示してください。
- (6) 英語の試験時は、英和辞書のみ持込み可ですが、電子辞書の持込みは不可とします。
- (7) 携帯電話等は、試験会場に入室する前に電源を切ってください。
- (8) 試験会場における受験者間の物品等の貸与は、一切認めませんので注意してください。
- (9) 試験会場ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) 入学試験等に関する問い合わせについては、教務部・大学院事務室（022-727-2288）へ連絡ください。



〔本人保管用〕

この用紙は銀行専用です

注意事項

- ① 銀行窓口で必ずこの振込用紙を使用し、振込んでください。
- ② 電信扱いとしてください。
- ③ この用紙で郵便局からの振込はできません。
- ④ 文書扱い・小切手・現金書留・事務局窓口等での受付はできません。
- ⑤ 自動振込機 (ATM) での送金は受付けません。
- ⑥ 振込手数料は、ご依頼人様が負担してください。
- ⑦ 送金手続完了後、振込受付証明書を入学志願票に貼付して、提出ください。
- ⑧ 太枠内をボールペンで記入してください。
なお、ご依頼人名は志願者氏名をご記入ください。
- ⑨ この受取書は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

〔志願票貼付用〕

- ① 入学受験料は、必ずこの振込書用紙を使用し、最寄りの銀行から振込んでください。
- ② 「振込受付証明書」は、出願の際に、出願書類に貼付してください。
貼付のない場合は受付ができませんからご注意ください。
- ③ 振込手数料は、志願者 (依頼人様) が負担してください。

この振込受付証明書は、振込内容を明記した受領証を保管願うため、特に3連式で承認を受けたものです。お払込の際は3票とも住所、氏名をご記入の上、切り離さずに銀行へお出し願います。

入学受験料振込用紙 (博士・修士課程) (本学卒業生等用)

入学受験料

- ・銀行からの振込みの際にご使用ください。
- ・銀行の振込み期間は設定しておりませんが、一旦納入した入学受験料の払い戻しはいたしませんので、ご注意ください。
- ・振込み後、収納印がある「振込受付証明書（志願票貼付用）」を出願の際に、志願票に貼って送付ください。

「振込受付証明書（志願票貼付用）」が志願票に貼付していない場合は、受験不可となる場合がありますので、ご注意ください。

本学卒業生等以外 30,000 円
本学卒業生等 15,000 円

振込受付証明書 (志願票貼付用)

金額	年	月	日
先方銀行	百	千	円
預金種目	¥	15000	00
お受取人	七十七銀行 八幡町支店		
おなまえ	普通	口座番号	5400333
おなまえ	東北福祉大学		
おところ	(フリガナ) 東北福祉大学		
ご依頼人	様		
<small>(備考) ①この証明書により受験票を発行することになります。 ②銀行で収納印を受けて志願票に貼付してください。</small>			

上記のとおりお振込みいたしましたから
ご通知申し上げます。

(取扱店) _____ 銀行 _____ 店 _____ 印
(取扱店→依頼人)

振込金受取書

金額	年	月	日
先方銀行	百	千	円
預金種目	¥	15000	00
お受取人	七十七銀行 八幡町支店		
おなまえ	普通	口座番号	5400333
おなまえ	東北福祉大学		
ご依頼人	(フリガナ) 東北福祉大学		
手数料	様		
<small>(備考) ○印をつけてください。 ()一般 ()社会人 ()特別 *出願専攻分野 ()社福(修士) ()社福(博士) ()心理(心理) ()心理(臨床)</small>			

上記の金額正に受け取りました。

(取扱店) _____ 銀行 _____ 店 _____ 印
(取扱店→依頼人)

振込依頼書

ご依頼日	年	月	日	電信	報	手数料
先方銀行	七十七銀行	八幡町支店	金額	百	千	円
お受取人	普通	口座番号	5400333	¥	15000	00
おなまえ	(フリガナ) トウホクフクシナシナイガク					
お受取人	東北福祉大学					
おところ	(電話) 022-233-3111					
ご依頼人	仙台市青葉区国見1-8-1					
ご依頼人	(フリガナ) 様					
おところ	(電話) _____					
<small>○各票の本欄の中だけボールペンでご記入ください。</small>						

収納印

(取扱店保管)

取扱銀行の本支店でお振込みの場合には、手数料は依頼人様へ負担します。

〔本人保管用〕

この用紙は銀行専用です

注意事項

- ① 銀行窓口で必ずこの振込用紙を使用し、振込んでください。
- ② 電信扱いとしてください。
- ③ この用紙で郵便局からの振込はできません。
- ④ 文書扱い・小切手・現金書留・事務局窓口等での受付はできません。
- ⑤ 自動振込機 (ATM) での送金は受付けません。
- ⑥ 振込手数料は、ご依頼人様が負担してください。
- ⑦ 送金手続完了後、振込受付証明書を入学志願票に貼付して、提出ください。
- ⑧ 太枠内をボールペンで記入してください。
なお、ご依頼人名は志願者氏名をご記入ください。
- ⑨ この受取書は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

〔志願票貼付用〕

- ① 入学受験料は、必ずこの振込書用紙を使用し、最寄りの銀行から振込んでください。
- ② 「振込受付証明書」は、出願の際に、出願書類に貼付してください。
貼付のない場合は受付ができませんからご注意ください。
- ③ 振込手数料は、志願者 (依頼人様) が負担してください。

この振込受付証明書は、振込内容を明記した受領証を保管願うため、特に3連式で承認を受けたものです。お払込の際は3票とも住所、氏名をご記入の上、切り離さずに銀行へお出し願います。